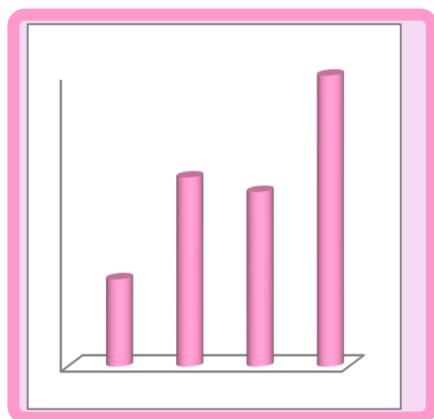
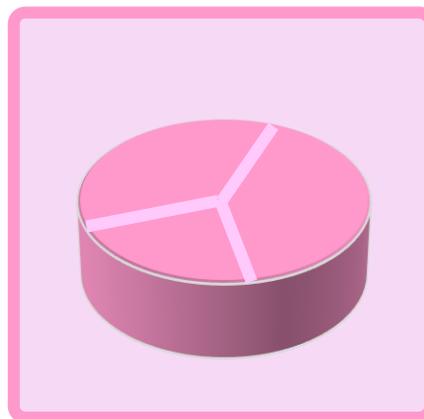


# 目で見る 北海道貿易



## 「目で見る北海道貿易」について

この度「目で見る北海道貿易2024」を取りまとめました。

本資料は、財務省の「貿易統計」をもとに、2023年の北海道貿易に関する統計データを視覚化し、北海道貿易の現状をわかりやすくとらえることを目的として取りまとめたものです。

本資料の作成においては、財務省関税局や函館税関が発表している統計・資料を利用し、下記に基づき作成しています。

### 1. 統計地域

本資料における貿易額は、函館税関が管轄する北海道に蔵置された貨物の通関額です。

### 2. 統計計上の時期

輸出は当該貨物の積載する船舶又は航空機が出港する日、輸入は当該貨物の輸入許可（承認）の日となります。

### 3. 価額（輸出入額）

輸出はFOB価格、輸入はCIF価格を用いています。

### 4. 統計の段階

貿易統計は、速報→確報→確々報→確定という段階を踏み統計数値が修正されます。本資料は2024年3月公表の確々報に基づき作成しています。

本資料は、こちらからダウンロードすることも可能です。

「目で見る北海道貿易2024」（PDF形式）

⇒ <https://www.jetro.go.jp/jetro/japan/hokkaido/trade.html>

## 目 次

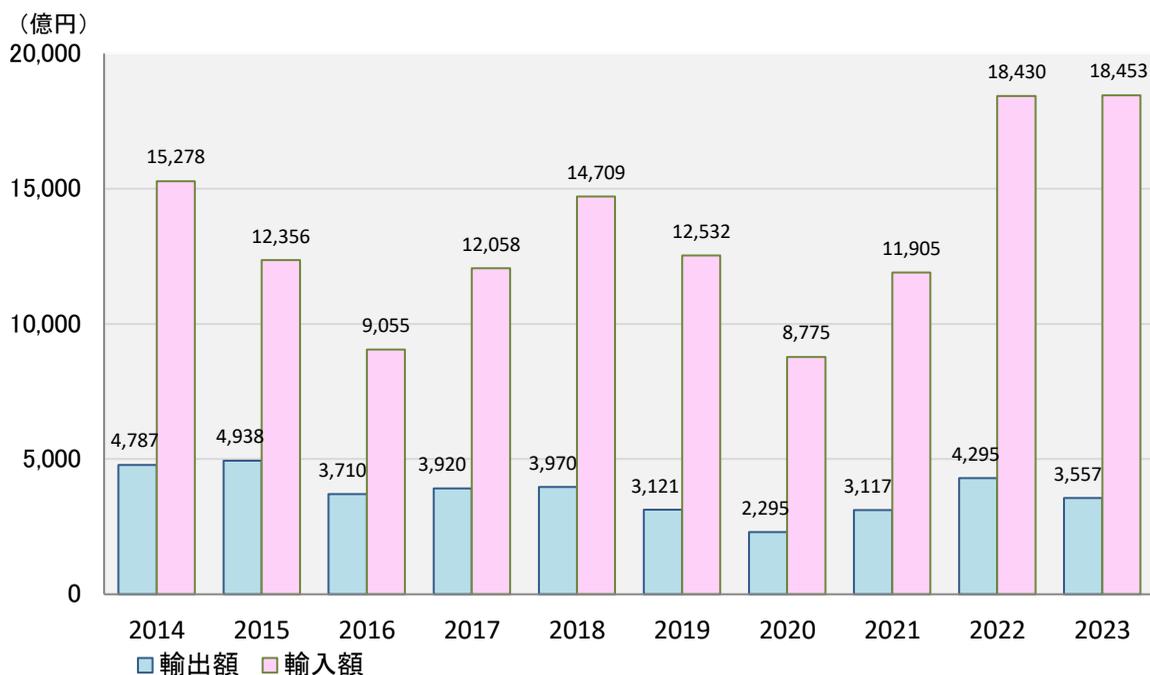
I. 北海道と全国の貿易の現状	
1. 北海道の貿易の現状	1
2. 全国の貿易の現状	1
3. 全国の地域別貿易額	2
4. 北海道の通関官署別貿易額	2
II. 貿易品目別の輸出入状況	
1. 品目別輸出額(北海道、全国)	3
2. 品目別輸入額(北海道、全国)	3
III. 北海道の主な品目別貿易相手国・地域	
1. 輸送用機器の貿易相手国・地域	4
2. 原料別製品の貿易相手国・地域	5
IV. 主な貿易相手地理圏、国・地域	
1. 北海道の主な貿易相手地理圏	6
2. 全国の主な貿易相手地理圏	6
3. 北海道の主な貿易相手国・地域	7
4. 全国の主な貿易相手国・地域	8
V. 北海道の主要貿易相手国・地域との貿易概況	
1. 中国との貿易概況	9
2. 米国との貿易概況	11
3. 韓国との貿易概況	13
4. タイとの貿易概況	15
5. ベトナムとの貿易概況	17
6. ロシアとの貿易概況	19
7. 台湾との貿易概況	21
VI. 2023年の北海道における食料品輸出概況	
1. 北海道の輸出額全体に占める食料品の割合	23
2. 主な品目別の食料品輸出額	23
3. 食料品の主な輸出相手国・地域	32

# I. 北海道と全国の貿易の現状

## 1. 北海道の貿易の現状

2023年の北海道の貿易額は、輸出が前年比17.2%減の3,557億円、輸入が前年比0.1%微増の1兆8,453億円となった。  
貿易赤字額は前年比5.4%増の1兆4,897億円となった。

図表1 北海道の貿易額年別推移

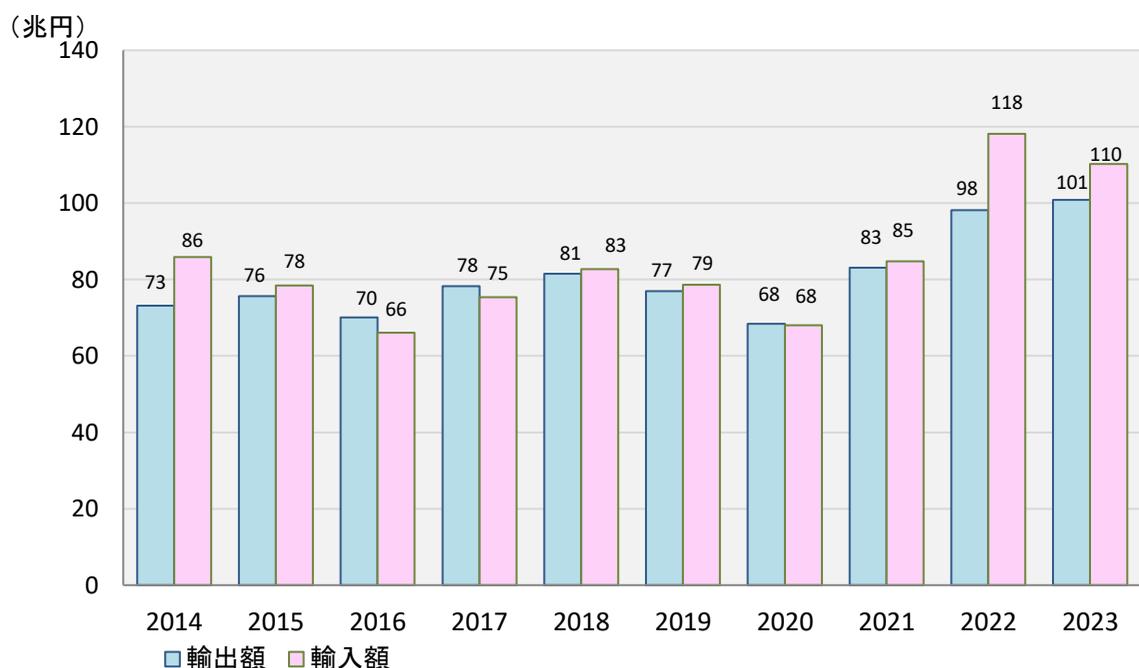


出所:財務省「貿易統計」

## 2. 全国の貿易の現状

2023年の全国の貿易額は、輸出が前年比2.7%増の100兆8,738億円、輸入が前年比6.7%減の110兆1,956億円となった。  
貿易収支は、約9兆3,218億円の赤字となった。

図表2 全国の貿易額の推移



出所:財務省「貿易統計」

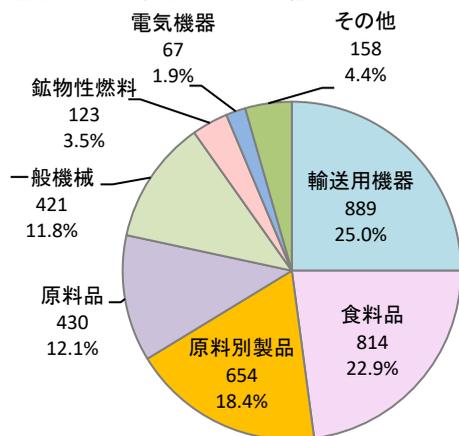


## Ⅱ. 貿易品目別の輸出入状況

### 1. 品目別輸出額(北海道、全国)

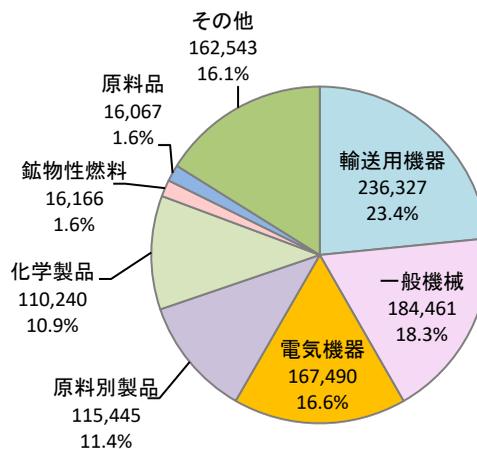
2023年の北海道の品目別輸出額を見ると、輸送用機器、食料品、原料別製品、原料品などが主な輸出品目となっている。  
北海道は全国と比べ、食料品の割合が高く、電気機器の割合は低い。

図表5 北海道の品目別輸出額 (億円)



<輸出総額: 3,557億円>

図表6 全国の品目別輸出額 (億円)



<輸出総額: 100兆8,738億円>

<参考>

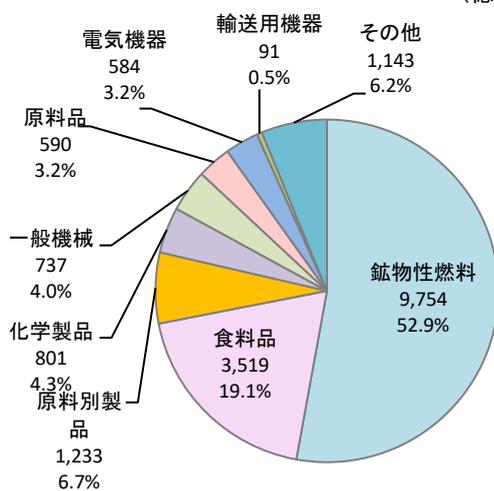
- 原料品  
原皮、生ゴム、木材、パルプ、古紙、金属鉱、鉄鋼のくず、油脂など
- 原料別製品  
革製品、ゴム製品、木製品、紙製品、織物、鉄鋼、金属製品など

出所: 財務省「貿易統計」

### 2. 品目別輸入額(北海道、全国)

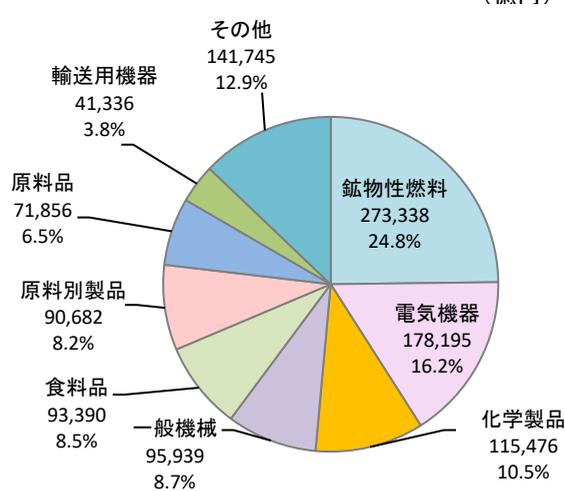
2023年の北海道の品目別輸入額を見ると、鉱物性燃料、食料品が主な輸入品目となっており、これらを合計した構成比は71.9%となる。  
また、全国との比較では、鉱物性燃料の占める割合が約2.3倍となっている。

図表7 北海道の品目別輸入額 (億円)



<輸入総額: 1兆8,453億円>

図表8 全国の品目別輸入額 (億円)



<輸入総額: 110兆1,956億円>

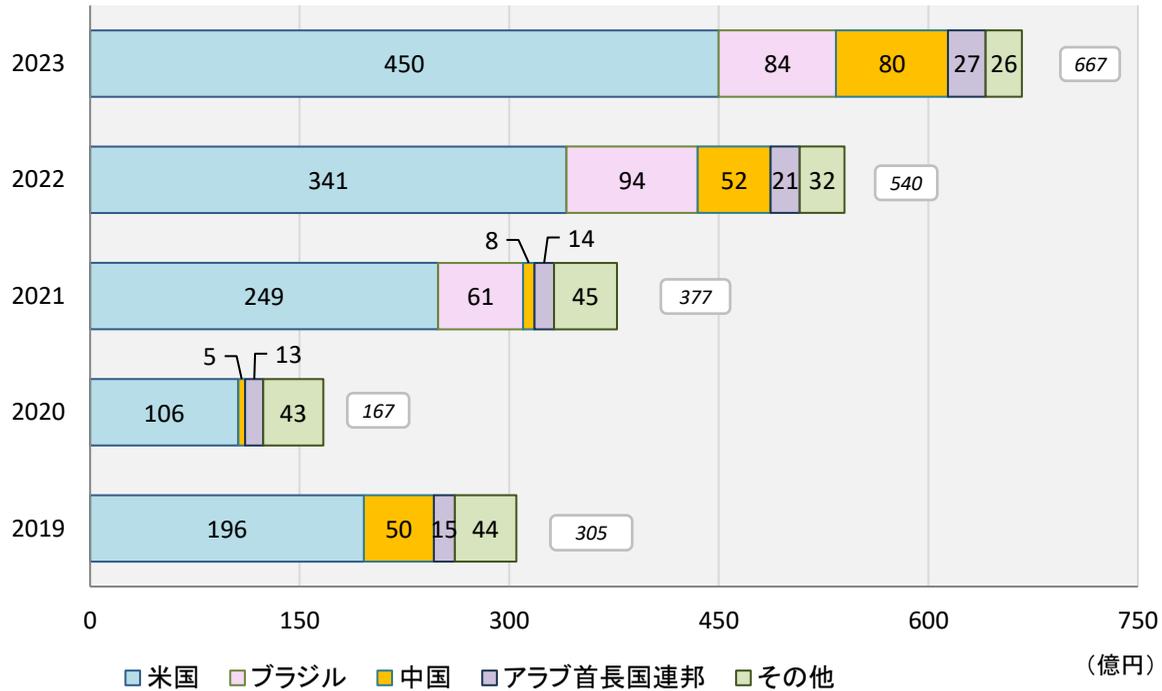
出所: 財務省「貿易統計」

### Ⅲ. 北海道の主な品目別貿易相手国・地域

#### 1. 輸送用機器の貿易相手国・地域

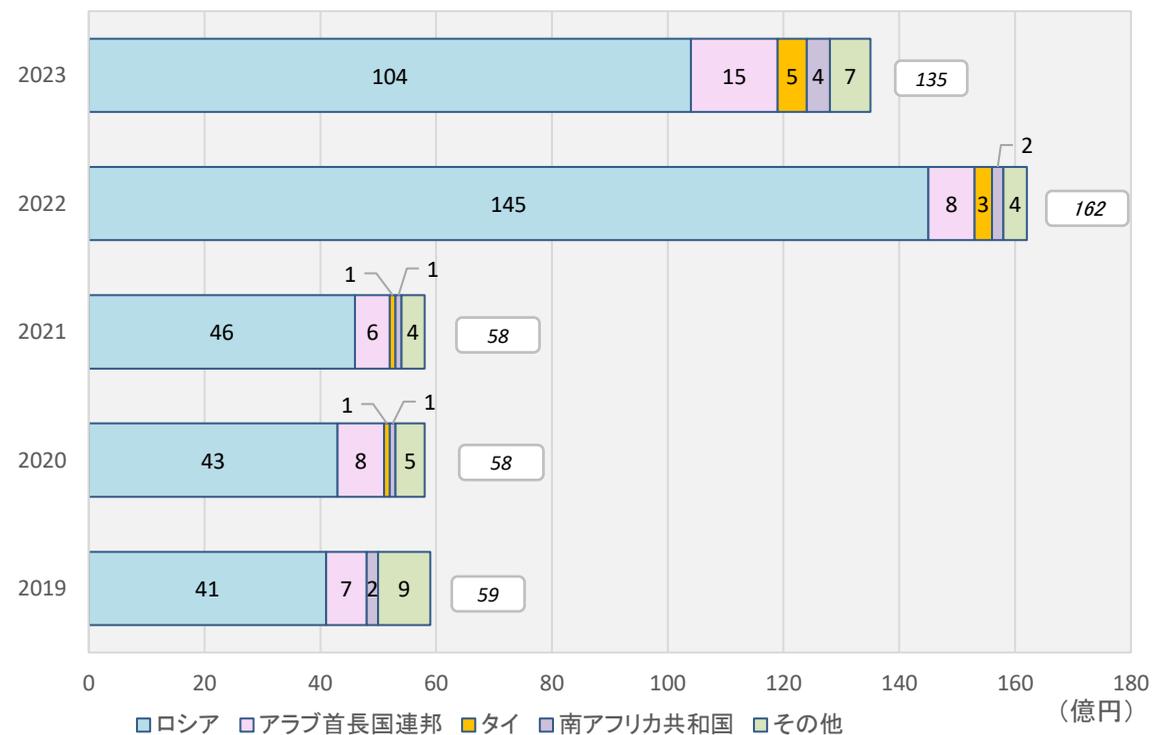
輸送用機器では、「自動車の部分品」が米国、ブラジルなど、「自動車」が主にロシアへ輸出されている。前年比は「自動車の部分品」23.5%増、「自動車」は16.7%減となった。

図表9 北海道における自動車部分品の輸出相手国・地域と輸出額の推移



出所:財務省「貿易統計」

図表10 北海道における自動車の輸出相手国・地域と輸出額の推移

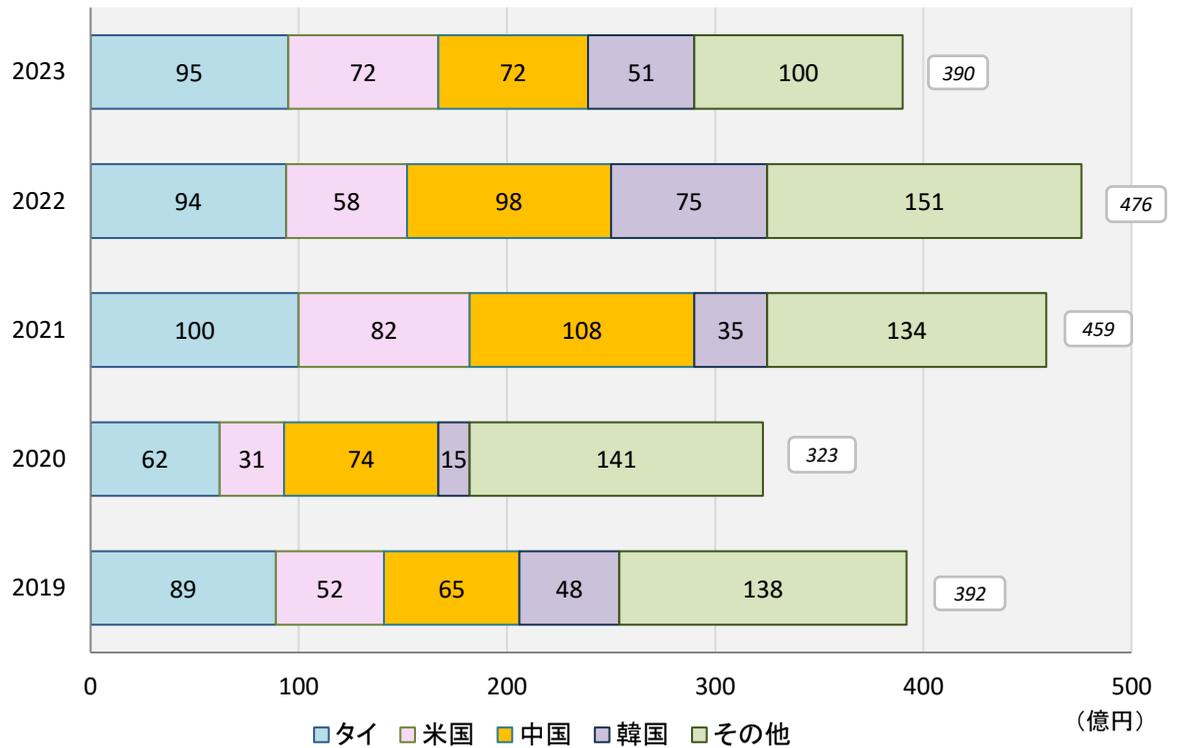


出所:財務省「貿易統計」

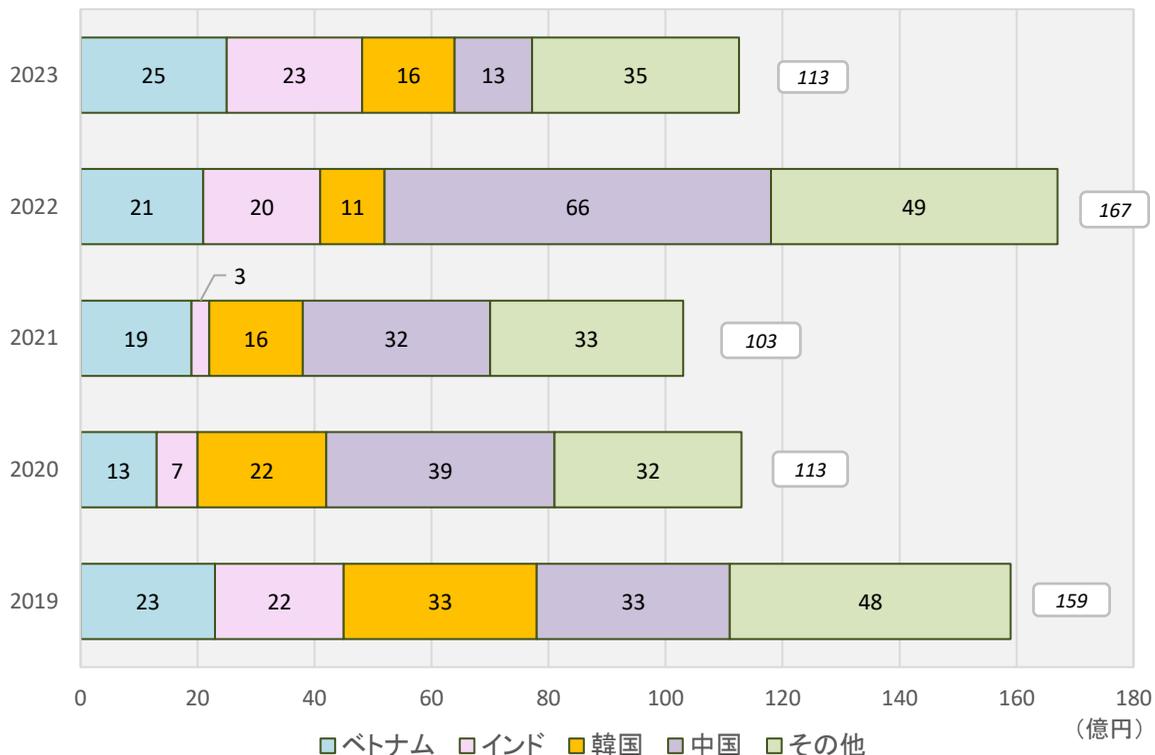
## 2. 原料別製品の貿易相手国・地域

原料別製品では、「鉄鋼」と「紙類及び同製品」の合計が全体の76.8%を占める。「鉄鋼」はタイ、米国、中国など、「紙類及び同製品」はベトナム、インド、韓国などへ輸出されている。前年比は、「鉄鋼」は18.1%減、「紙類及び同製品」は32.6%減となった。

図表11 北海道における鉄鋼の輸出相手国・地域と輸出額の推移



図表12 北海道における紙類および同製品の輸出相手国・地域と輸出額の推移

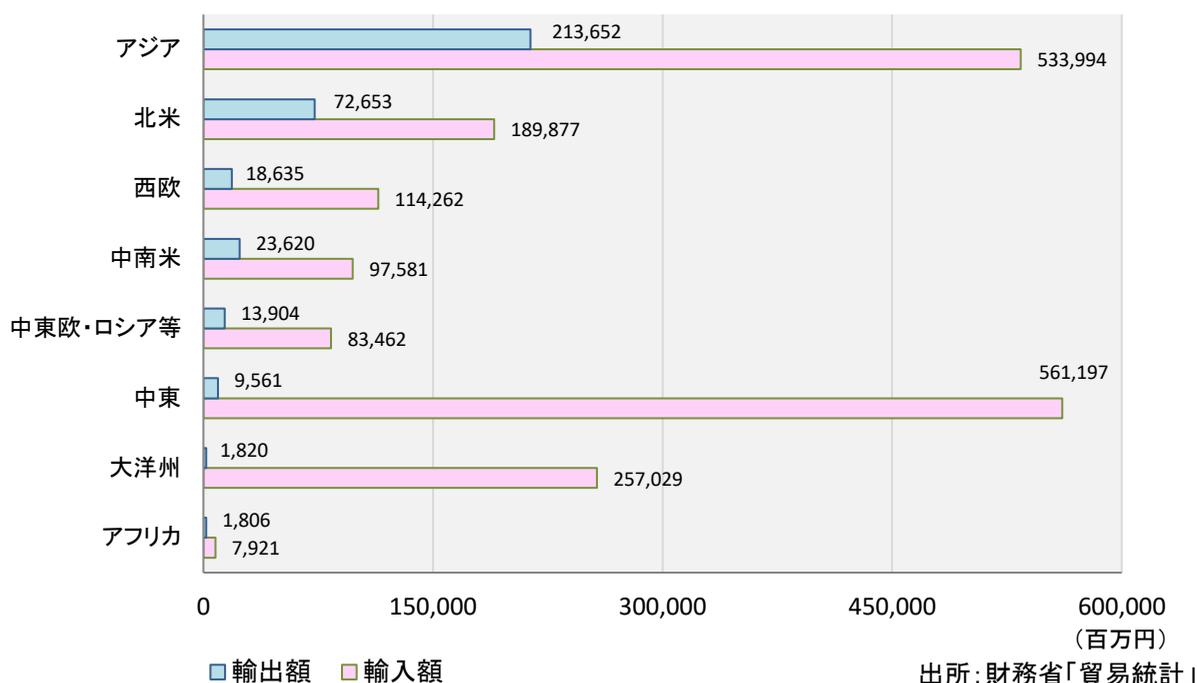


## IV. 主な貿易相手地理圏、国・地域

### 1. 北海道の主な貿易相手地理圏

2023年の北海道の貿易相手地理圏は、輸出ではアジア向けが60.1%と大半を占めている。輸入では中東からが30.4%で最も多く、次いでアジアが28.9%、大洋州が13.9%となった。

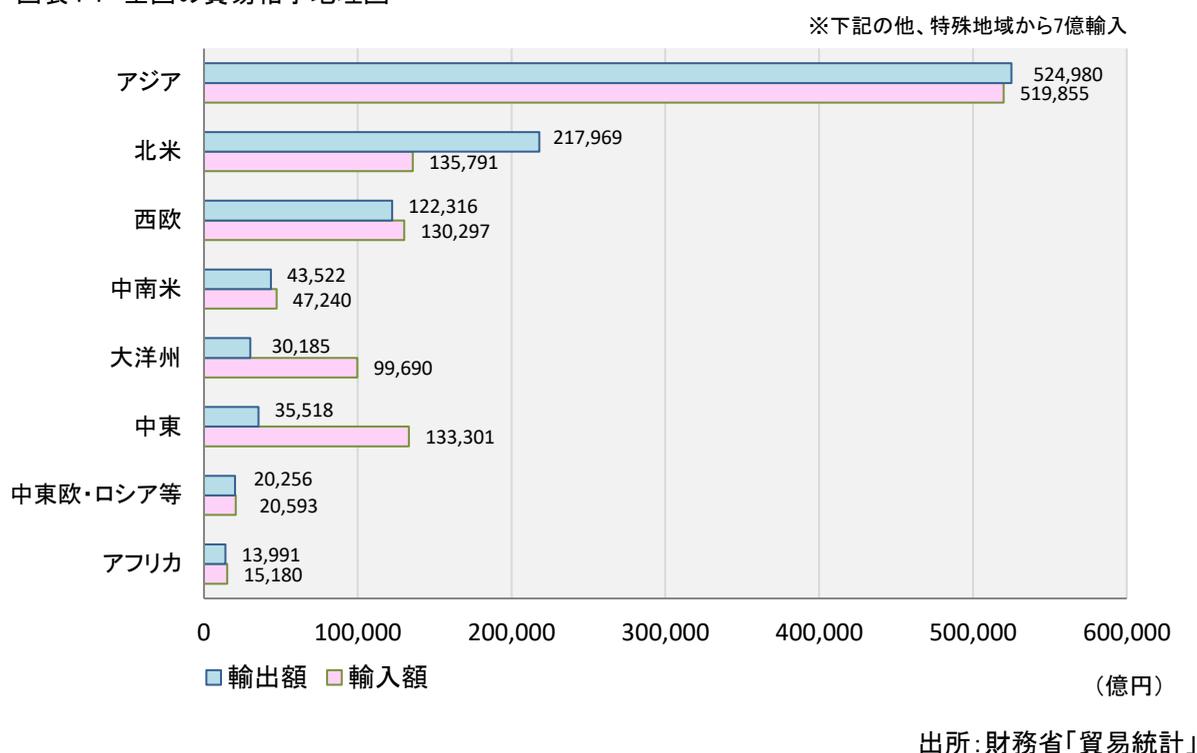
図表13 北海道の貿易相手地理圏



### 2. 全国の主な貿易相手地理圏

2023年の全国の貿易相手地理圏は、輸出入ともにアジアが中心となっており、輸出では52.0%、輸入では47.2%を占めている。

図表14 全国の貿易相手地理圏

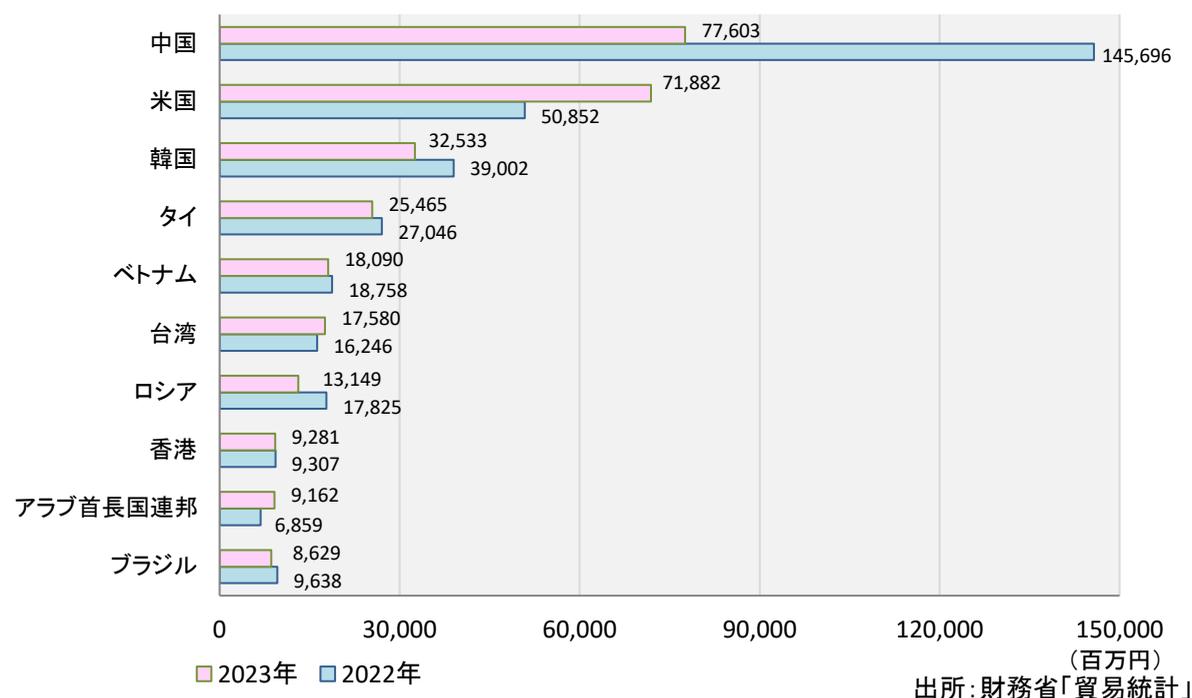


### 3. 北海道の主な貿易相手国・地域

#### ①輸出

2023年の北海道の主な輸出相手先は中国が最も多く、次いで、米国、韓国の順となっている。前年比は中国(46.7%減)、ロシア(26.2%減)、韓国(16.6%減)で減少し、米国(41.4%増)、アラブ首長国連邦(33.6%増)などで増加した。

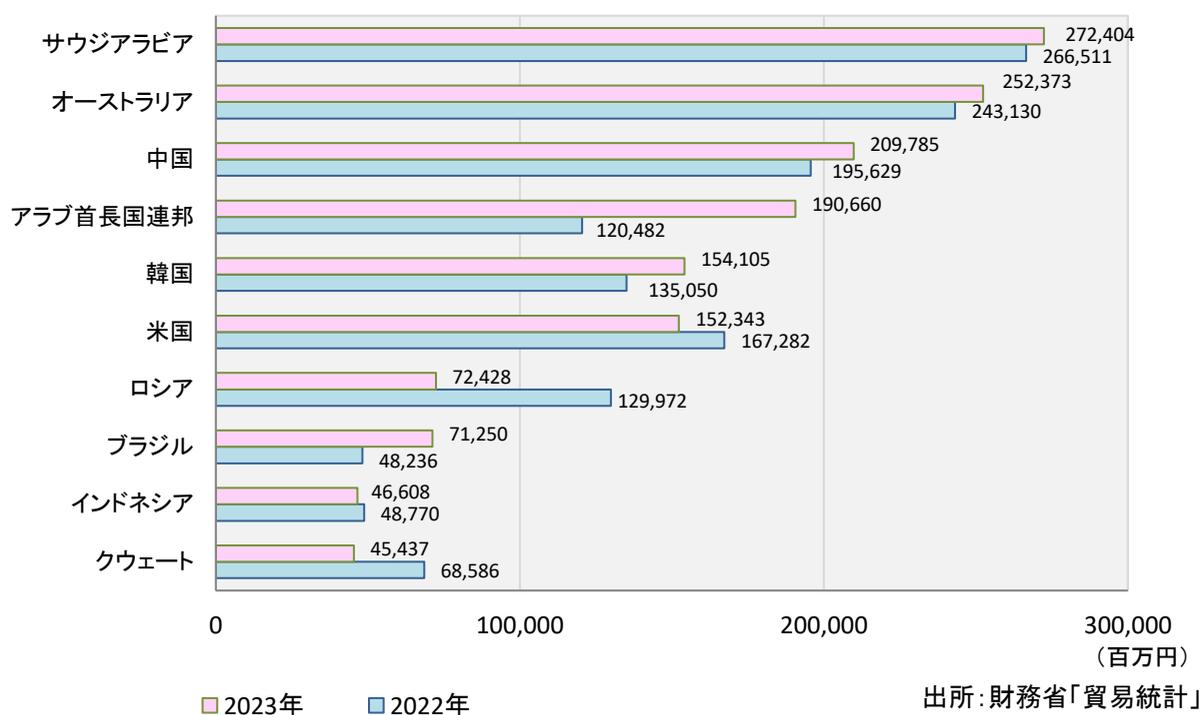
図表15 北海道の主な輸出相手国・地域



#### ②輸入

2023年の北海道の主な輸入相手先はサウジアラビアが最も多く、次いでオーストラリア、中国の順となっている。前年比はロシア(44.3%減)、クウェート(33.8%減)等が減少し、アラブ首長国連邦(58.2%増)、ブラジル(47.7%増)などが増加した。

図表16 北海道の主な輸入相手国・地域

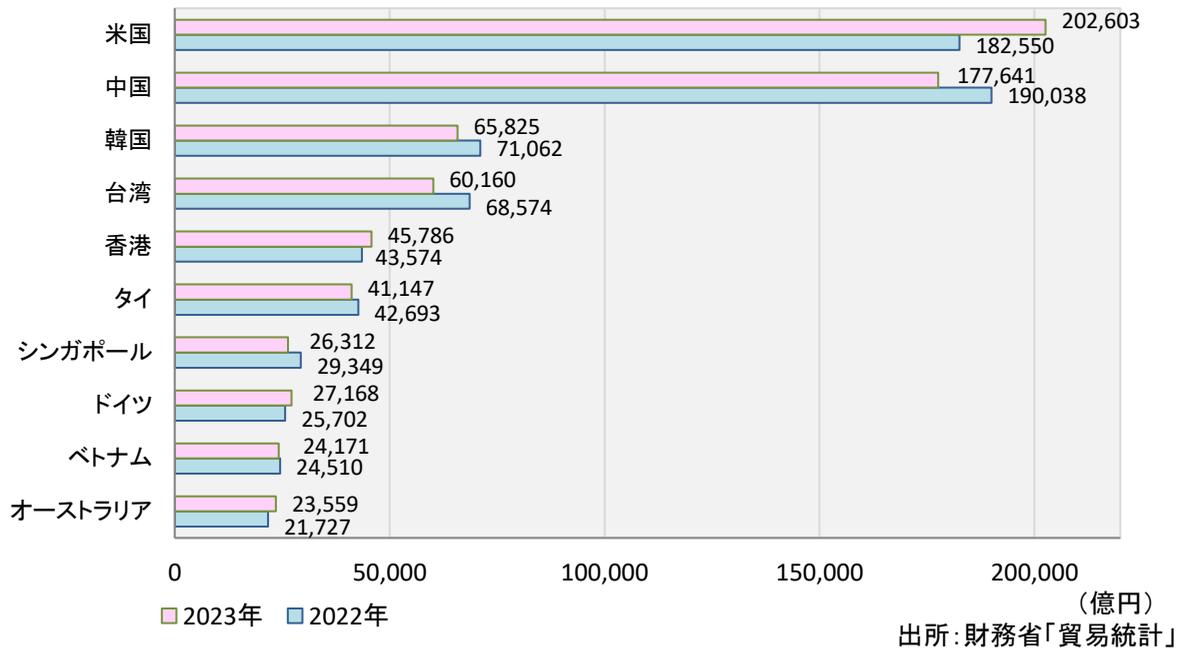


#### 4. 全国の主な貿易相手国・地域

##### ①輸出

2023年、全国の輸出相手先をみると米国が最も多く、次いで中国、韓国の順となっている。前年比は、台湾(12.3%減)、シンガポール(10.3%減)などで減少し、米国(11.0%増)などで増加した。

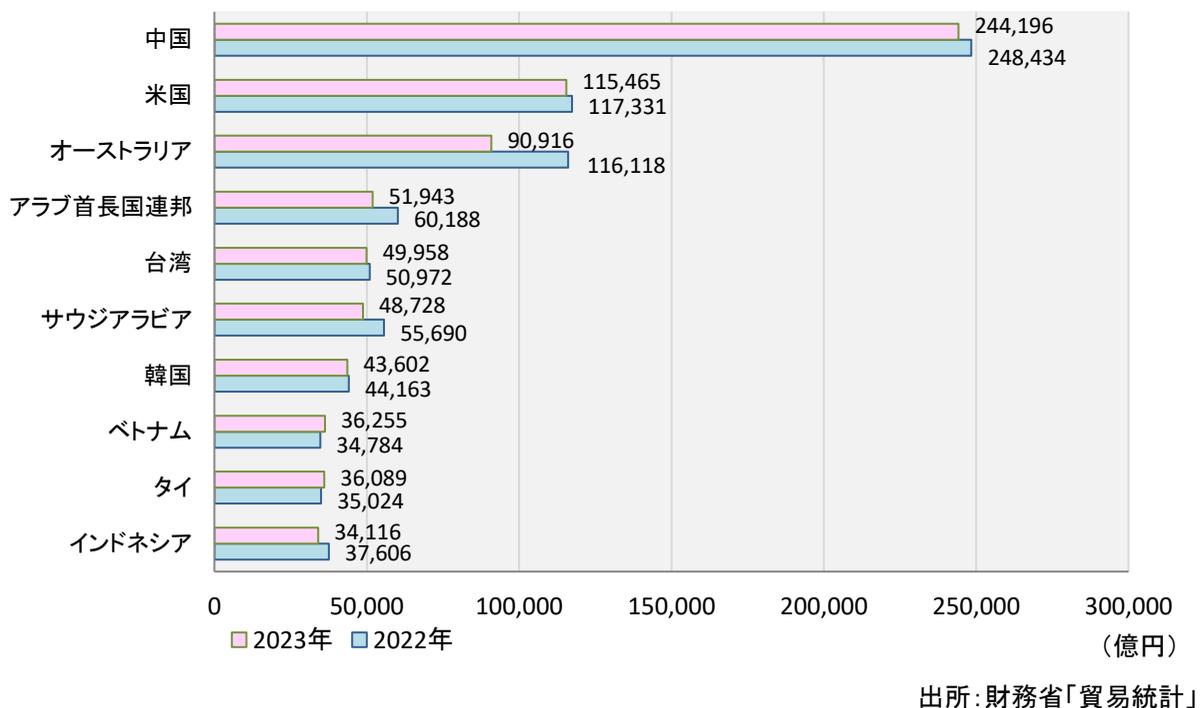
図表17 全国の主な輸出相手国・地域



##### ②輸入

2023年、全国の輸入相手先をみると中国が最も多く、次いで米国、オーストラリアの順となっている。前年比は、オーストラリア(21.7%減)、アラブ首長国連邦(13.7%減)などで減少した。

図表18 全国の主な輸入相手国・地域



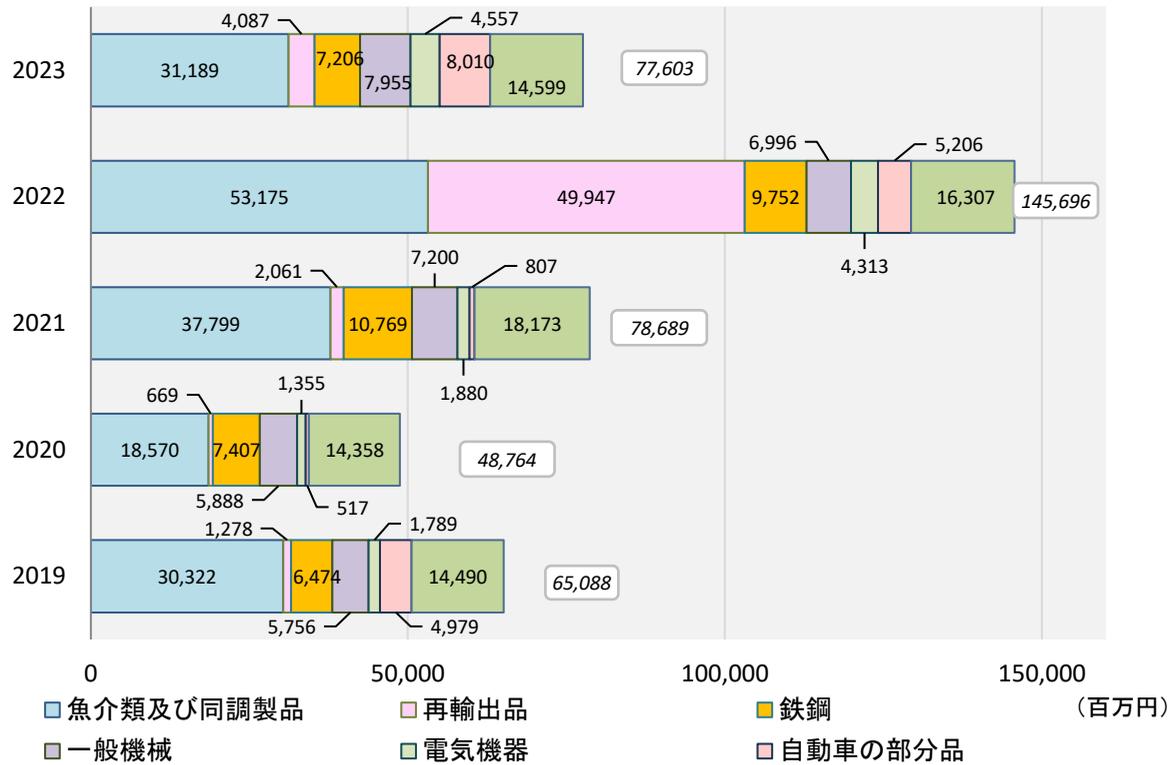
## V. 北海道の主要貿易相手国・地域との貿易概況

### 1. 中国との貿易概況

#### ①輸出

2023年の中国への輸出額は776億円で、前年から約681億円減少した。  
 主な輸出品は、魚介類及び同調製品、自動車の部分品、一般機械、鉄鋼となっている。

図表19 北海道における中国への輸出額の推移



出所：財務省「貿易統計」

図表20 北海道における中国への輸出額上位10細目品(2023年 統計品目番号による)

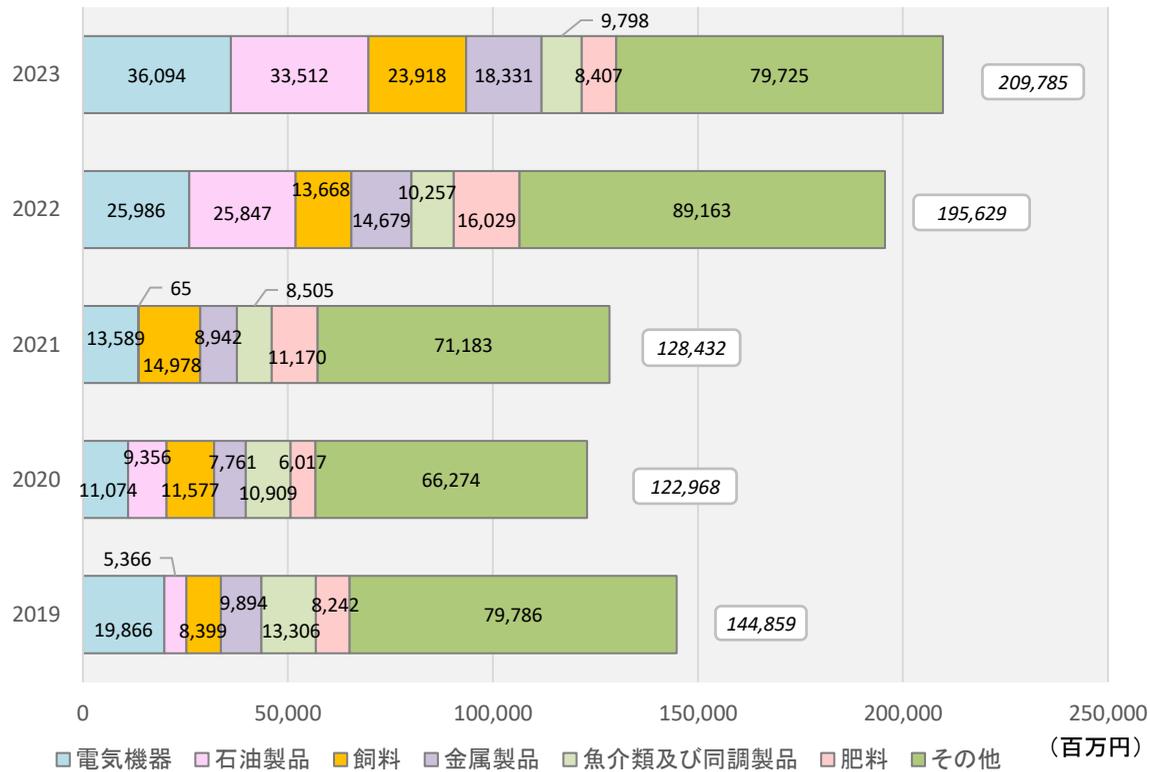
順位	品名	金額 (百万円)
1	スキャロップ及びその他のいたやがい科の軟体動物のうち、冷凍したもの(完全に殻を除いたものは除く)	19,795
2	自動車のギヤボックス及びその部分品	6,647
3	スキャロップ及びその他のいたやがい科の軟体動物のうち、冷凍したもの(完全に殻を除いたもの)	4,128
4	再輸出品(マネタリーゴールド及び金貨、500トン以上の船舶を除く)	4,087
5	コック、弁その他これらに類する物品(減圧弁及び温度制御式弁を含むものとし、管、かん胴、タンクその他これらに類する物品用のものに限る。)のうち、減圧弁、逆止弁、安全弁及び逃し弁以外のもので、鉄鋼製・銅製を除いた部品	2,845
6	その他の合金鋼のインゴット、その他の一次形状のもの及び半製品(インゴットその他の一次形状のものは除く)	2,644
7	なまこ(乾燥したもの以外)	2,573
8	印刷回路	2,302
9	ゴム又はプラスチックの加工機械及びゴム又はプラスチックを材料とする物品の製造機械(この類の他の項に該当するものを除く。)のうち、部分品でその他の物	2,170
10	重油	2,004

出所：財務省「貿易統計」

## ②輸入

2023年の中国からの輸入額は約2,098億円で、前年から約142億円増加した。  
 主な輸入品は、電気機器、石油製品、飼料、金属製品、魚介類及び同調整品などとなっている。

図表21 北海道における中国からの輸入額の推移



出所:財務省「貿易統計」

図表22 北海道における中国からの輸入額上位10細目品(2023年 統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	その他の灯油(低重合度の混合アルキレン、ノルマルパラフィン、政令で定める石油化学製品の製造に使用するもの、ジェットエンジンの燃料用を除く)	33,437
2	発電機(その他の原動機とセットにしたものに限る。)のうち風力式のもの	14,369
3	大豆油かす(粉碎してあるかないか又はペレット状であるかないかを問わない。)	11,530
4	でん粉製造の際に生ずるかす、その他これに類するかす	11,081
5	電動機及び発電機、ロータリーコンバーターに専ら又は主として使用する部分品	10,528
6	構造物及びその部分品(鉄鋼製のものに限る。例えば、橋、橋げた、水門、塔、格子柱、屋根、屋根組み、戸、窓、戸枠、窓枠、戸敷居、シャッター、手すり及び柱。プレハブ建築物を除く。)並びに構造物用に加工した鉄鋼製の板、棒、形材、管その他これらに類する物品のうち、塔及び格子柱	5,249
7	構造物及びその部分品(鉄鋼製のものに限る。例えば、水門、屋根、屋根組み、シャッター、手すり及び柱。プレハブ建築物を除く。)並びに構造物用に加工した鉄鋼製の板、棒、形材、管その他これらに類する物品のうち、橋及び橋げた、塔及び格子柱、戸及び窓並びにこれらの枠並びに戸敷居、足場用、枠組み用又は支柱用(坑道用のものを含む。)の物品を除く構造物及びその部分品	5,004
8	いかのうち、くん製したものおよび機密容器入りのもの、米を含むものを除く、その他のもの	4,360
9	光電池(モジュール又はパネルにしてあるもの)	4,093
10	肥料成分のうち二以上を含有する肥料(鉱物性肥料及び化学肥料に限る。)及びその他の肥料並びにタブレット状その他これに類する形状にし又は容器とももの1個の重量が10キログラム以下に包装したもののうち、オルトリン酸水素ニアンモニウム(りん酸ニアンモニウム)	3,092

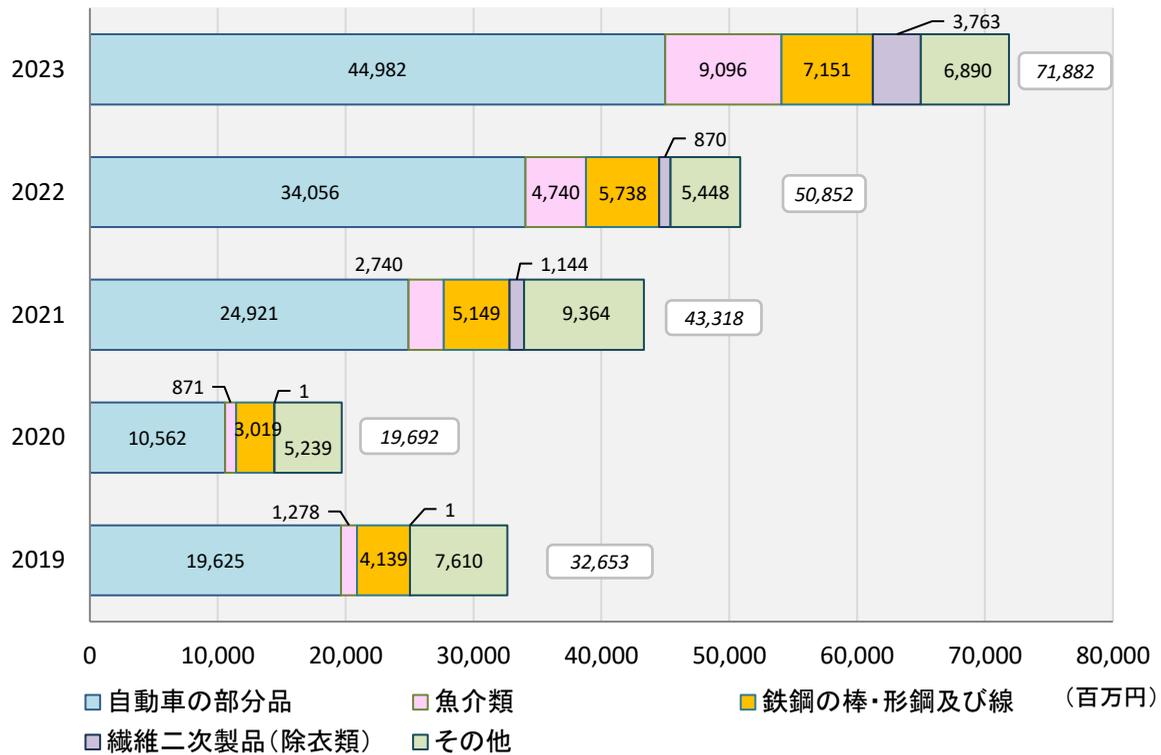
出所:財務省「貿易統計」

## 2. 米国との貿易概況

### ①輸出

2023年の米国への輸出額は約719億円で、前年から約210億円増加した。  
 主な輸出品は、自動車の部分品、魚介類、鉄鋼の棒・形鋼及び線、繊維二次製品(除衣類)などと

図表23 北海道における米国への輸出額の推移



出所:財務省「貿易統計」

図表24 北海道における米国への輸出額上位10細目品(2023年 統計品目番号による)

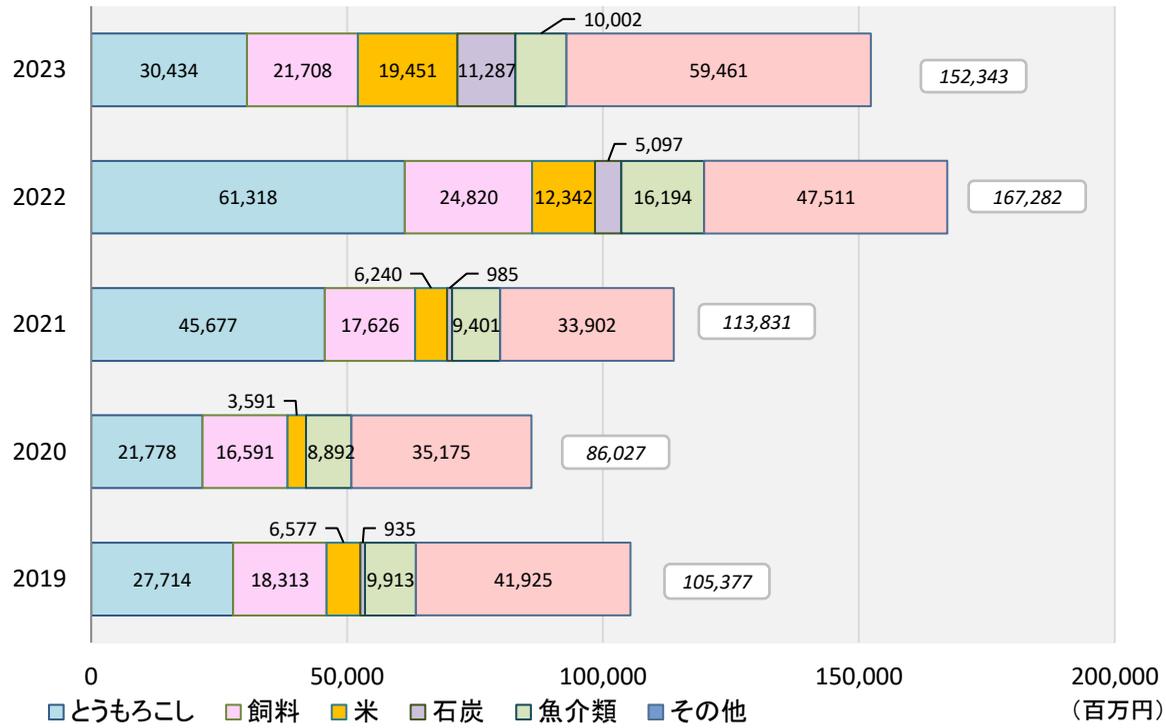
順位	品名	金額 (百万円)
1	自動車のギヤボックス及びその部分品	43,387
2	スキヤロップ及びその他のいたやがい科の軟体動物のうち、冷凍したもの(完全に殻を除いたもの)	8,892
3	ばね鋼の棒(熱間圧延をしたもので不規則に巻いたもの)	2,977
4	不織布(重量が1平方メートルにつき150グラムを超えるナイロンその他のポリアミド製のもの)	2,060
5	高速度鋼の棒及びシリコマンガ鋼の棒を除いた、その他の棒(熱間圧延、熱間引抜き又は押し出しをしたものに限るものとし、更に加工したものを除く。)のうち、横断面が円形のばね鋼性のもの	1,914
6	自動車のクラッチ及びその部分品	1,595
7	不規則に巻いたその他の合金鋼の棒(熱間圧延をしたもの)のうち、合金工具鋼、構造用合金鋼、快削鋼、ばね鋼を除いたもの	1,585
8	不織布(重量が1平方メートルにつき25グラムを超え70グラム以下のナイロンその他のポリアミド製のもの)	1,267
9	ブレーキ用、クラッチ用その他これらに類する用途に供する摩擦材料及びその製品(取り付けてないもので、石綿その他の鉱物性材料又は繊維素をもととしたものに限るものとし、紡織用繊維その他の材料と組み合わせてあるかないかを問わない。)で、石綿を含有しないもののうちブレーキライニング及びブレーキパッドを除く	1,040
10	圧延機用ロール	659

出所:財務省「貿易統計」

## ②輸 入

2023年の米国からの輸入額は約1,523億円で、前年から約149億円減少した。  
 主な輸入品は、とうもろこし、飼料、米、石炭、魚介類となっている。

図表25 北海道における米国からの輸入額の推移



出所：財務省「貿易統計」

図表26 北海道における米国からの輸入額上位10細目品（2023年 統計品目番号による）

順位	品名	金額 (百万円)
1	飼料用のとうもろこし(税関の監督の下で飼料の原料として使用するもの)	29,330
2	精米(研磨してあるかないか又はつや出してあるかないかを問わない)	19,451
3	大豆油かす(粉碎又はペレット状であるかないかを問わない)	7,432
4	ルタバガ、飼料用のビートその他の飼料用の根菜類、飼料用の乾草、クローバー、セインホイン、飼料用のケール、ルーピン、ベッチその他これらに類する飼料用植物(キューブ状のものを除く)	6,195
5	天然ガス(液化したもの)	5,894
6	醸造又は蒸留の際に生ずるかす	5,041
7	灰分の含有量が乾燥状態において全重量の8%以下の歴青炭のうち、強粘結性のコークス用炭を除いたもの	4,713
8	針葉樹のチップ状又は小片状の木材	4,026
9	デュラム小麦以外の小麦のうち、播種用・飼料用以外のもの	3,440
10	播種用以外的大豆(割つてあるかないかを問わない。)のうち、黄白色系のものを除いたもの	3,094

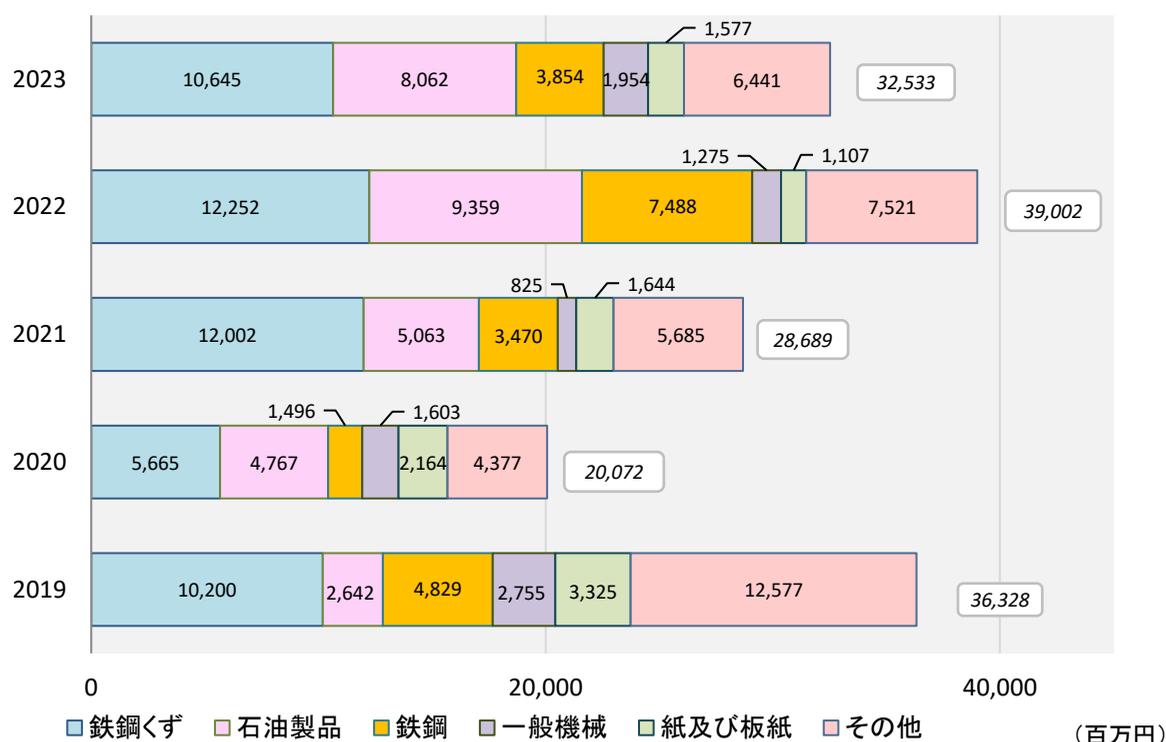
出所：財務省「貿易統計」

### 3. 韓国との貿易概況

#### ①輸出

2023年の韓国への輸出額は約325億円で、前年から約65億円減少した。  
 主な輸出品は、鉄鋼くず、石油製品、鉄鋼、一般機械、紙及び板紙となっている。

図表27 北海道における韓国への輸出額の推移



出所:財務省「貿易統計」

図表28 北海道における韓国への輸出額上位10細目品(2023年 統計品目番号による)

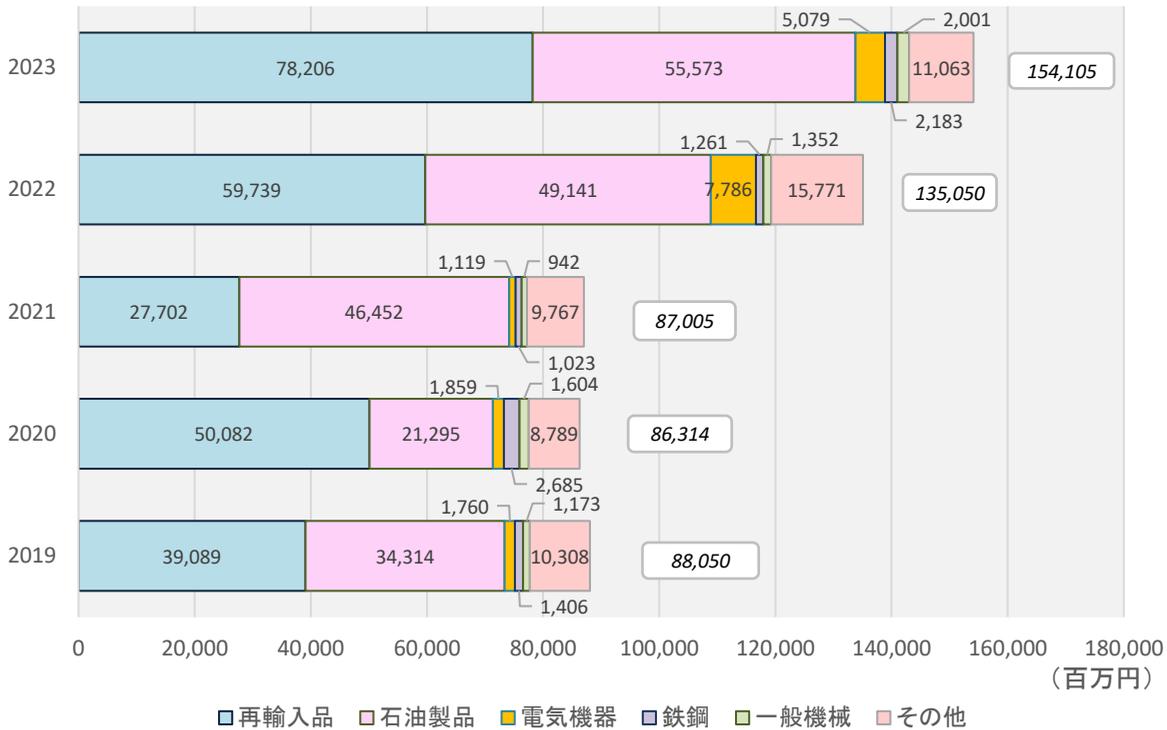
順位	品名	金額 (百万円)
1	鉄鋼のヘビーくず	6,161
2	軽質油及びその調製品のうち、ピストン式内燃機関の燃料用を除いた揮発油	4,737
3	鉄鋼のシュレッダーくず	4,131
4	重油	3,325
5	アルミ缶のアルミニウムのくず	1,368
6	その他の棒(熱間圧延、熱間引抜き又は押し出しをしたものに限るものとし、更に加工したものを除く。)のうち、構造用合金鋼の物	1,299
7	その他の鉄又は非合金鋼のフラットロール製品(クラッドしたもの)	1,245
8	重量が1平方メートルにつき40グラム以上150グラム以下の印刷用紙及び筆記要旨(色付きのものを除く)	648
9	スギ属の木材(粗のものに限るものとし、皮若しくは辺材を剥いてあるかないか又は粗く角にしてあるかないかを問わない。)のうち、横断面の最小寸法が15センチメートル以上のものに限る。	480
10	動物性油脂、植物性油脂又は微生物性油脂及びこれらの分別物(ボイル油化、酸化、脱水、硫化、吹込み又は真空若しくは不活性ガスの下での加熱重合その他の化学的な変性加工をしたものに限るもの)並びに動物性油脂、植物性油脂若しくは微生物性油脂又はその他の油脂の分別物の混合物及び調製品(食用に適しないものに限るもの)	468

出所:財務省「貿易統計」

## ②輸入

2023年の韓国からの輸入額は約1,541億円で、前年から約191億円増加した。  
 主な輸入品は、再輸入品、石油製品、電気機器、鉄鋼、一般機械となっている。

図表29 北海道における韓国からの輸入額の推移



出所:財務省「貿易統計」

図表30 北海道における韓国からの輸入額上位10細目品(2023年 統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	再輸入品(マネタリーゴールド及び金貨を除く)のうち、総トン数が500トン以上の船舶以外のもの	78,206
2	その他の灯油(低重合度の混合アルキレン、ノルマルパラフィン、政令で定める石油化学製品の製造に使用するもの、ジェットエンジンの燃料用を除く)	38,631
3	低重合度の混合アルキレン及び政令で定めるものを除く揮発油のうち、自動車の燃料用のもの	11,068
4	リチウム・イオン蓄電池	3,961
5	その他の石油又は歴青油の残留物(潤滑油を溶剤により精製する際に生ずる副生抽出物を除く)	3,226
6	軽質油及びその調製品以外の石油及び歴青油の調製品並びにこれらの調製品のうち、政令で定める石油化学製品の製造に使用するものを除いた軽油	2,063
7	自動車のクラッチ及びその部分品	1,151
8	鉬物性肥料及び化学肥料(窒素及びりんを含有するものと、りん及びカリウムを含有するものに限り)を除いた肥料成分	997
9	液化したプロパンのうち、アンモニア、オレフィン系炭化水素又は無水マレイン酸の製造に使用する以外のもの	642
10	針葉樹以外の、半さらしの又はさらした化学木材パルプ(ソーダパルプ及び硫酸塩パルプ(クラフトパルプ)に限るものとし、溶解用のものを除く。)	574

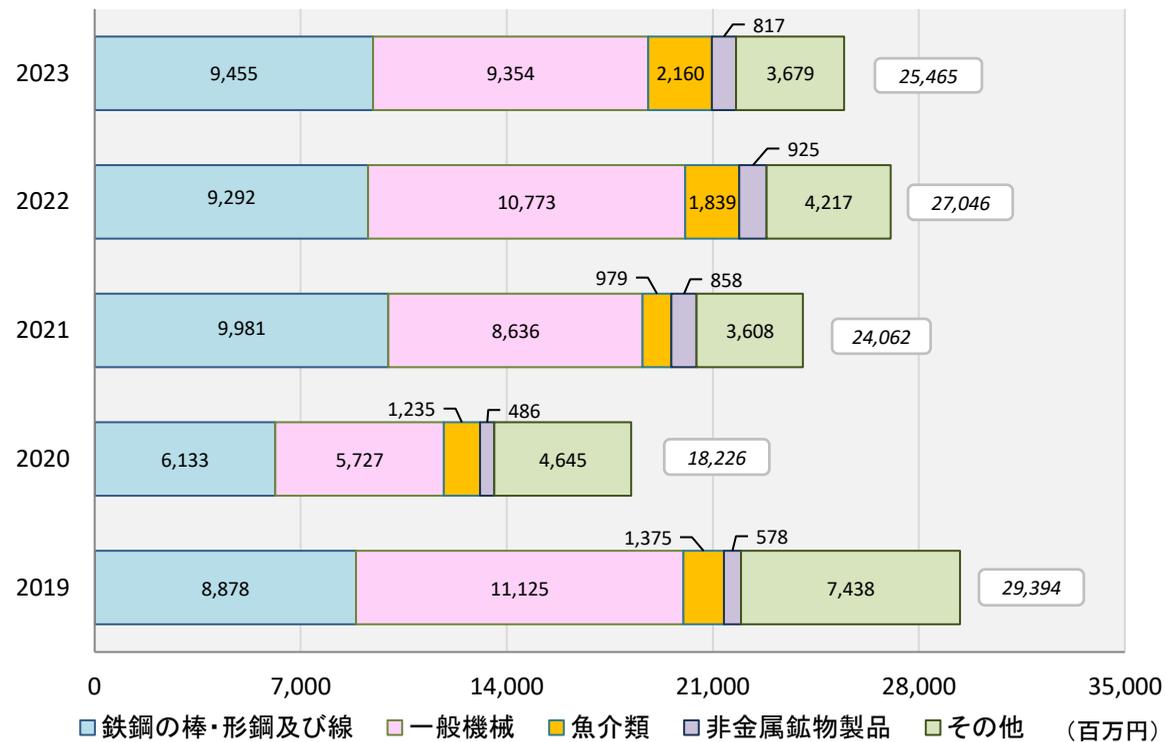
出所:財務省「貿易統計」

#### 4. タイとの貿易概況

##### ①輸出

2023年のタイへの輸出額は約255億円で、前年から約16億円減少した。  
 主な輸出品は一般機械、鉄鋼の棒・形鋼及び線、魚介類、非金属鉱物製品となっている。

図表31 北海道におけるタイへの輸出額の推移



出所：財務省「貿易統計」

図表32 北海道におけるタイへの輸出額上位10細目品（2023年 統計品目番号による）

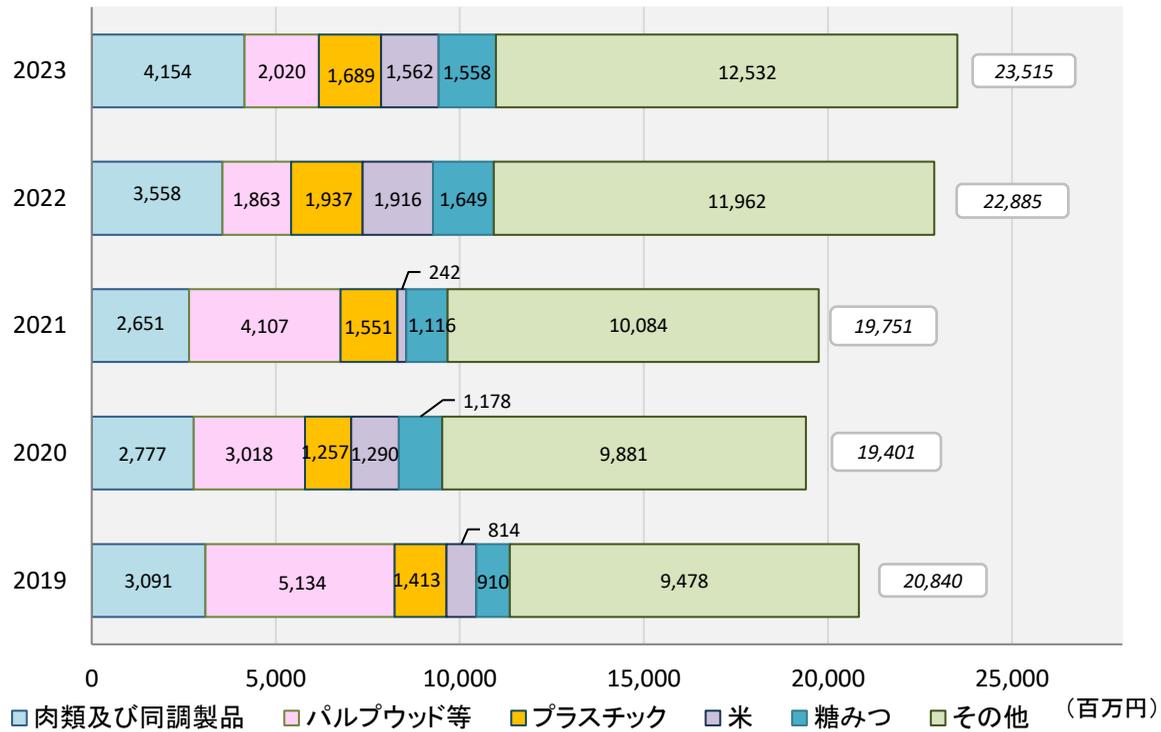
順位	品名	金額 (百万円)
1	航空機用エンジンのうち、第87類の車両用エンジンの部分品(ピストン式火花点火内燃機関に専ら又は主として使用するものを除く)	6,173
2	わら用又は牧草用のベラー(ピックアップベラーを含む。)	2,319
3	熱間圧延、熱間引抜き又は押出しをしたもので更に加工したものを除く快削鋼の棒	1,644
4	不規則に巻いたその他の合金鋼の棒(熱間圧延をしたもの)のうち、合金工具鋼、構造用合金鋼、快削鋼、ばね鋼を除いたもの	1,410
5	鍛造したもの以外の鉄又は非合金鋼のその他の非合金快削鋼の棒のうち、炭素の含有量が全重量の0.25%以上0.6%未満の機械構造用炭素鋼のもの	1,387
6	冷凍したさけ科の魚のうち、べにざけ以外の太平洋さけ	1,356
7	熱間圧延、熱間引抜き又は押出しをしたもので更に加工したものを除く構造用合金鋼の棒	983
8	ばね鋼の棒(熱間圧延をしたもので不規則に巻いたもの)	852
9	構造用合金鋼の棒(熱間圧延をしたもので不規則に巻いたもの)	830
10	その他の陶磁製品のうち、磁器製の以外のもの	811

出所：財務省「貿易統計」

## ②輸入

2023年のタイからの輸入額は約235億円で、前年から約6億増加した。  
 主な輸入品は、肉類及び同調製品、パルプウッド等、プラスチック、米、糖みつなどとなっている。

図表33 北海道におけるタイからの輸入額の推移



出所:財務省「貿易統計」

図表34 北海道におけるタイからの輸入額上位10細目品(2023年 統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	ソーセージ以外の調製をし又は保存に適する処理をした鶏(ガールス・ドメスティクス)の肉、くず肉、血(腸、ぼうこう、胃及び牛若しくは豚を含有するものは除く)	3,275
2	針葉樹以外のチップ状又は小片状の木材	2,020
3	精米(研磨してあるかないか又はつや出してあるかないかを問わない)	1,562
4	飼料用の甘しや糖みつ	1,186
5	衣類用ハンガーおよび棺以外のその他の木製品(竹製のものを除く)	1,116
6	エステル化でん粉その他のでん粉誘導体	996
7	窒素肥料のうち、硫酸アンモニウム	848
8	冷凍した鶏(ガールス・ドメスティクス)の分割した肉及び食用のくず肉(肝臓、骨付きのもの以外のも)	781
9	比重が0.94以上で塊(不規則な形のものに限る。)、粉(モールディングパウダーを含む。)、粒、フレークその他これらに類する形状のポリエチレン(バイオポリエチレンを除く)	751
10	フレキシブルコンテナ	454

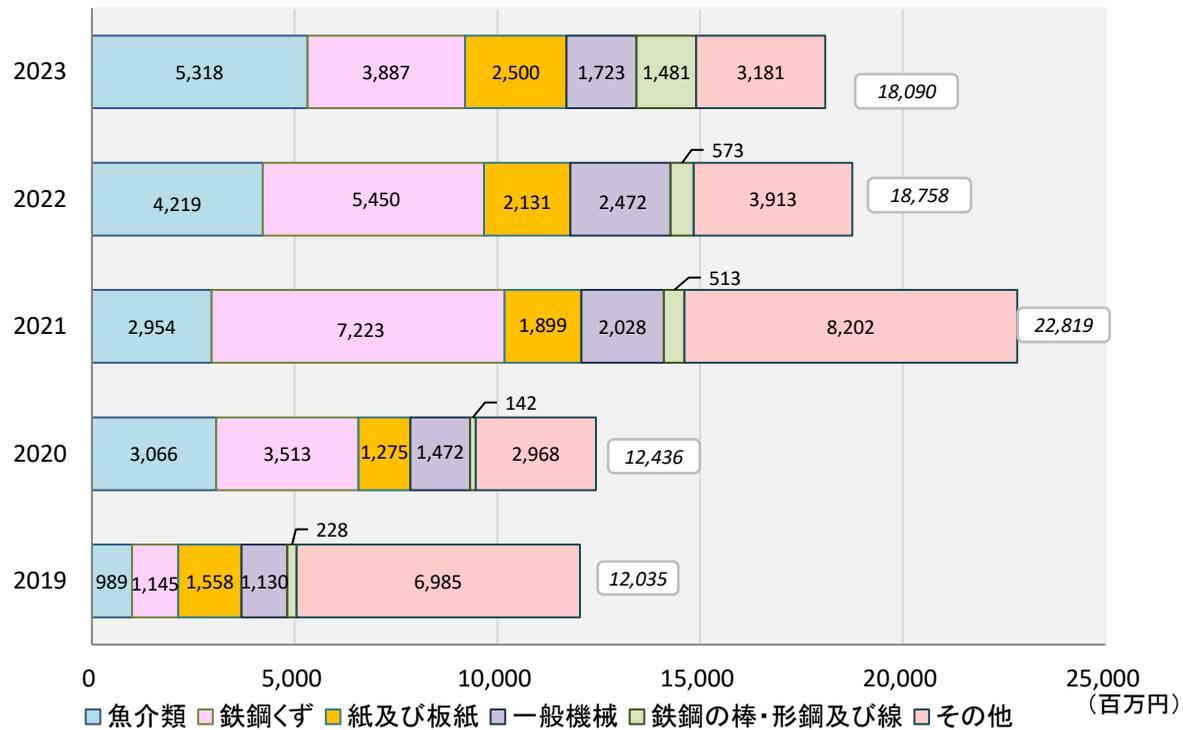
出所:財務省「貿易統計」

## 5. ベトナムとの貿易概況

### ①輸出

2023年のベトナムへの輸出額は約181億円で、前年から約7億円減少した。  
 主な輸出品は、魚介類、鉄鋼くず、紙及び板紙、一般機械、鉄鋼の棒・形鋼及び線となっている。

図表35 北海道におけるベトナムへの輸出額の推移



出所:財務省「貿易統計」

図表36 北海道におけるベトナムへの輸出額上位10細目品(2023年 統計品目番号による)

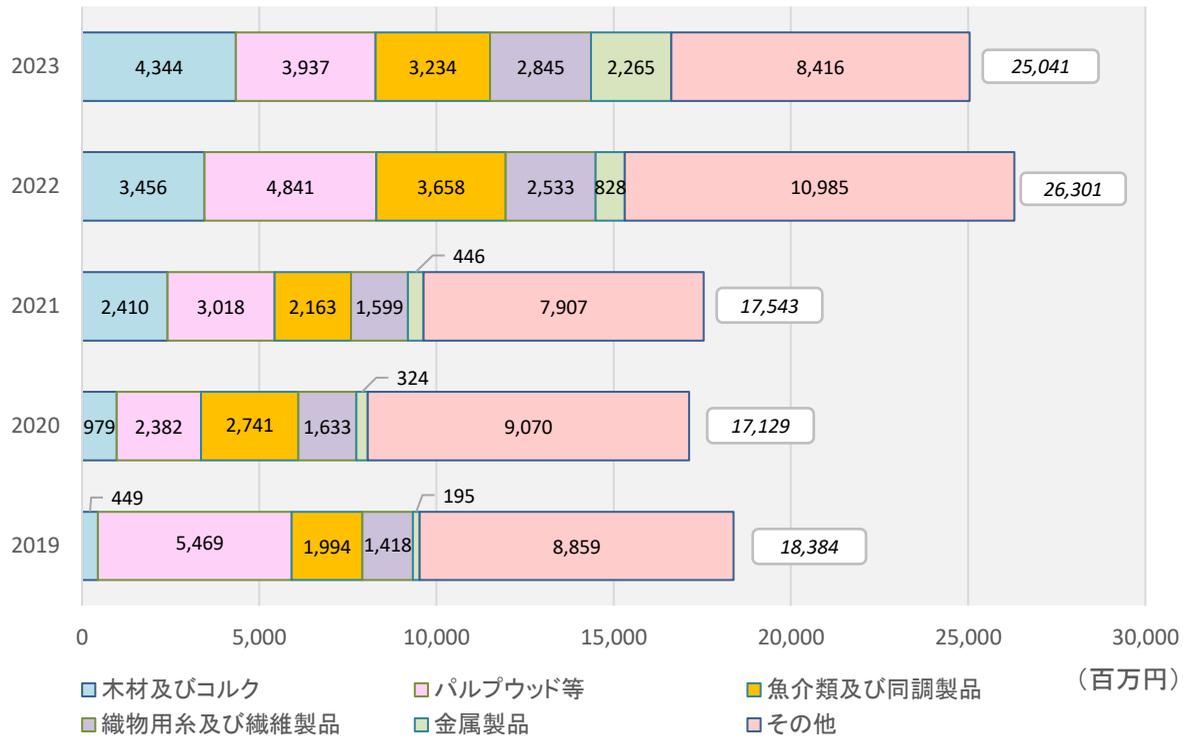
順位	品名	金額 (百万円)
1	鉄鋼のへビーくず	3,887
2	冷凍したさけ科の魚のうち、べにざけ以外の太平洋さけ	3,069
3	重量が1平方メートルにつき150グラムを超えるテストライナー(再生ライナーボード)	1,190
4	熱間圧延、熱間引抜き又は押し出しをしたもので更に加工したものを除く構造用合金鋼の棒	917
5	再輸出品(マネタリーゴールド及び金貨、500トン以上の船舶を除く)	659
6	上部構造が360度回転するメカニカルショベル、エキスカベーター及びショベルローダーのうち、中古の6トン以上の油圧式のもの	557
7	鍛造したものの以外の鉄又は非合金鋼のその他の非合金快削鋼の棒のうち、炭素の含有量が全重量の0.25%以上0.6%未満の機械構造用炭素鋼のもの	543
8	クラフトライナー(さらしていないもの)	492
9	スキャロップ及びその他のいたやがい科の軟体動物のうち、冷凍したもの(完全に殻を除いたものは除く)	481
10	乳幼児用の麦芽エキス並びに穀粉、ひき割り穀物、ミール、でん粉又は麦芽エキスの調製食料品(小売用にしたものに限る)	437

出所:財務省「貿易統計」

## ②輸 入

2023年のベトナムからの輸入額は約250億円で、前年から約13億円減少した。  
 主な輸入品は、木材及びコルク、パルプウッド等、魚介類及び同調製品などとなっている。

図表37 北海道におけるベトナムからの輸入額の推移



出所：財務省「貿易統計」

図表38 北海道におけるベトナムからの輸入額上位10細目品(2023年 統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	針葉樹以外のチップ状又は小片状の木材	3,937
2	木質ペレット及び木質ブリケット以外ののこず及び木くず(凝結させたもの)	2,021
3	気密容器入りのもの以外のさけ(調製し又は保存に適する処理をしたものに限る)	2,000
4	木質ペレット	1,962
5	フレキシブルコンテナ	1,142
6	合成繊維製の漁網(ひも又は綱から製造した結び網地及び結び網を除く)	988
7	エチレンの重合体製の袋	434
8	再輸入品(マネタリーゴールド及び金貨を除く)のうち、総トン数が500トン以上の船舶以外のもの	433
9	飼料用に供する種類の植物材料、植物のくず、植物のかす及び植物性副産物(ペレット状であるかないかを問わないものとし、他の項に該当するものを除く。)	247
10	ストリップを織ったもの(両面を全てプラスチックで塗布し、又は被覆したのものに限る。)	236

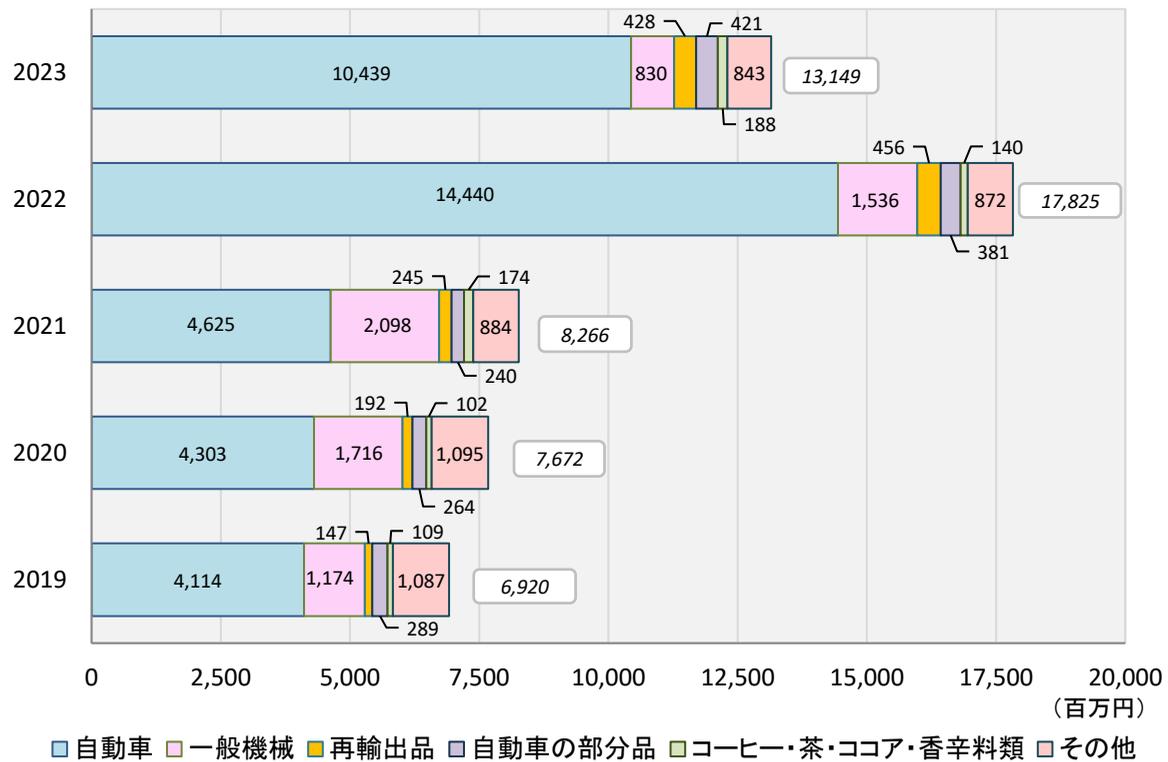
出所：財務省「貿易統計」

## 6. ロシアとの貿易概況

### ①輸出

2023年のロシアへの輸出額は約131億円で、前年から約46億円減少した。主な輸出品は自動車、一般機械、再輸出品、自動車の部分品、コーヒー・茶・ココア・香辛料類となっている。

図表39 北海道におけるロシアへの輸出額の推移



出所：財務省「貿易統計」

図表40 北海道におけるロシアへの輸出額上位10細目品(2023年 統計品目番号による)

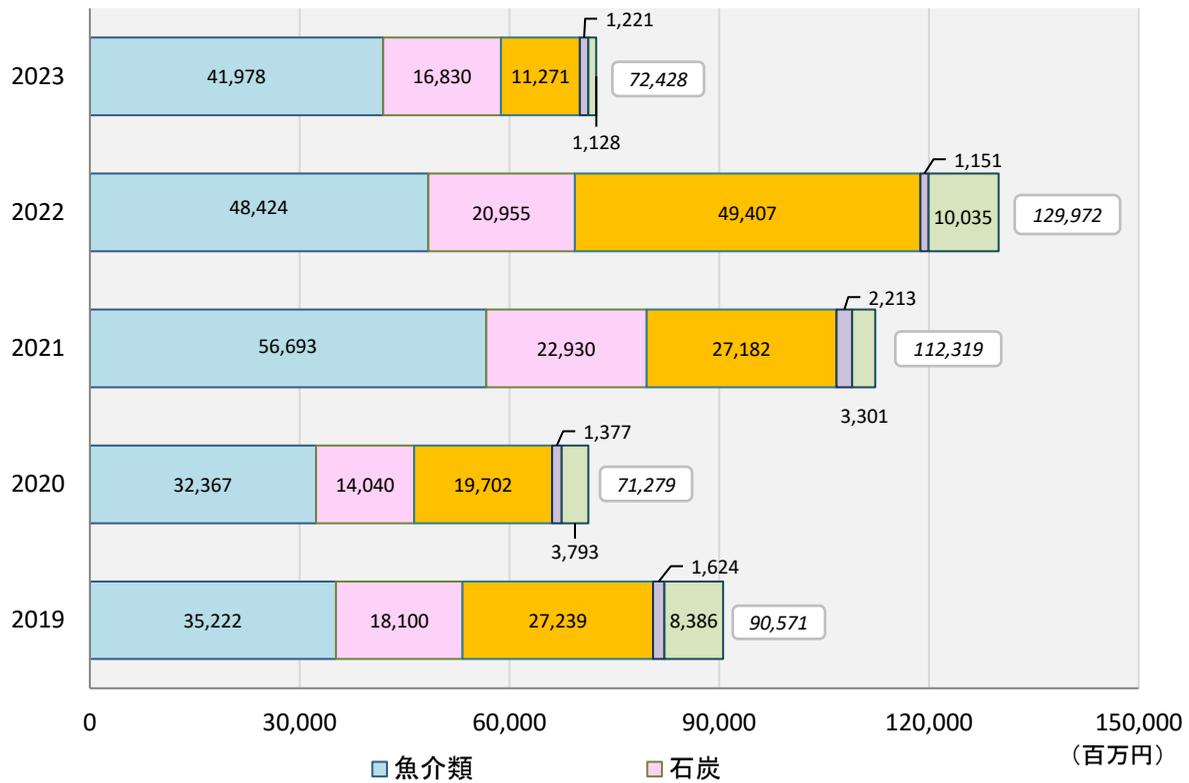
順位	品名	金額 (百万円)
1	中古の乗用自動車(シリンダー容積が1,000立方センチメートルを超え1,500立方センチメートル以下のもの)	3,415
2	中古の乗用自動車(シリンダー容積が1,500立方センチメートルを超え2,000立方センチメートル以下のもの)	2,162
3	中古の乗用自動車(駆動原動機としてピストン式火花点火内燃機関及び電動機を搭載したもの)	1,591
4	中古の乗用自動車(シリンダー容積が2,000立方センチメートルを超えるもの)	1,416
5	中古の乗用自動車(シリンダー容積が660立方センチメートルを超え、1,000立方センチメートル以下のもの)	534
6	再輸出品(マネタリーゴールド及び金貨、500トン以上の船舶を除く)	428
7	中古の乗用自動車(シリンダー容積が3,000立方センチメートルを超えるもの)	380
8	ピストン式火花点火内燃機関(往復動機関及びロータリーエンジンに限る)のうち、シリンダー容積が1,000立方センチメートルを超えるもの	364
9	中古の乗用自動車(シリンダー容積が2,500立方センチメートルを超えるもの)	302
10	魚の調製用機械	243

出所：財務省「貿易統計」

## ②輸 入

2023年のロシアからの輸入額は約724億円で、前年から約575円減少した。  
 主な輸入品は、魚介類、石炭、石油ガス類、魚介類、アルミニウム及び同合金となっている。

図表41 北海道におけるロシアからの輸入額の推移



出所：財務省「貿易統計」

図表42 北海道におけるロシアからの輸入額上位10細目品(2023年 統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	コークス用以外の歴青炭(灰分の含有量が乾燥状態において全重量の8%以下のものを除く)	14,771
2	生きたうに(パラケントロトウス・リヴィドウス、ロクセキヌス・アルプス、エキヌス・エスクレントウス及びストロングユロケントロトウス属のもの)	11,840
3	液化した天然ガス	11,271
4	魚の肝臓、魚の卵及びしらこ(にしんの卵、たら卵を除く)	10,989
5	冷凍のコールドウォーターシュリンプ及びコールドウォータープローン(クランゴン・クランゴン及びパンダルス属のもの)	5,548
6	冷凍のずわいがに	3,171
7	たら(ガドウス属、テラグラ属又はメルルシウス属のもの)の卵	2,271
8	冷凍のたらばがに	1,738
9	無煙炭と歴青炭を除く石炭(灰分の含有量が乾燥状態において全重量の8%を以下のものを除く)	1,128
10	冷凍のべにざけ(オンコルヒュンクス・ネルカ)	1,121

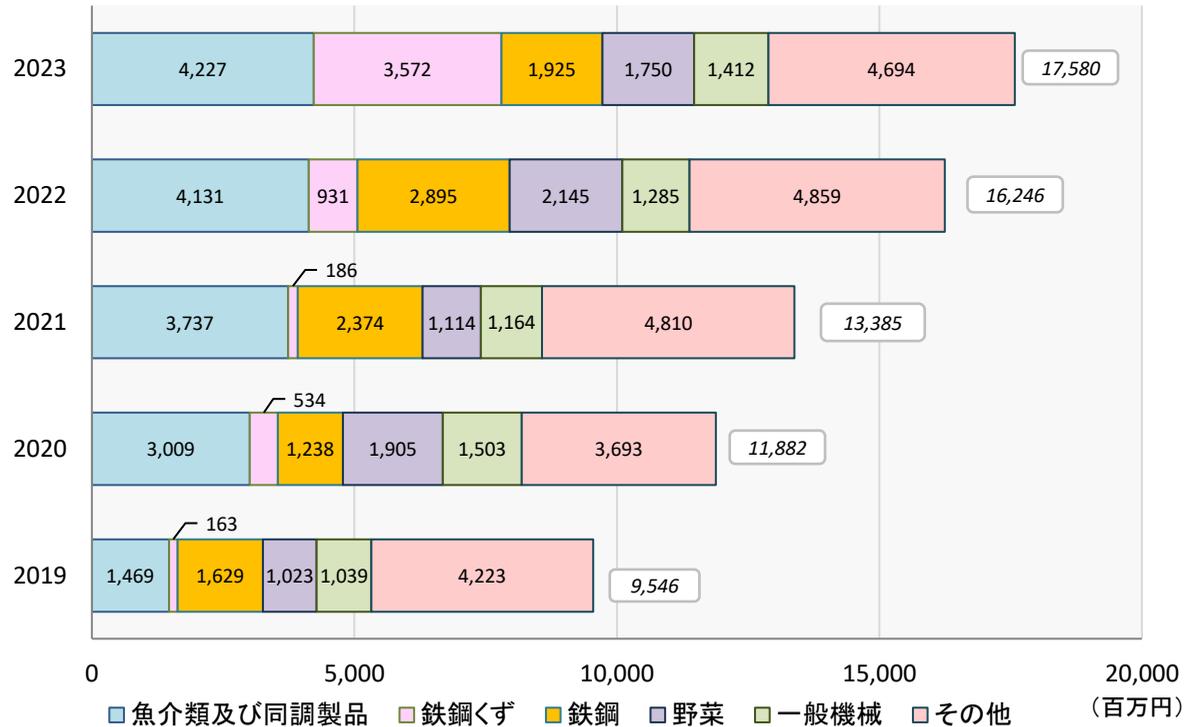
出所：財務省「貿易統計」

## 7. 台湾との貿易概況

### ①輸出

2023年の台湾への輸出額は約176億円で、前年から約13億円増加した。  
主な輸出品は、魚介類及び同調製品、鉄鋼くず、野菜、一般機械となっている。

図表43 北海道における台湾への輸出額の推移



図表44 北海道における台湾への輸出額上位10細目品(2023年 統計品目番号による)

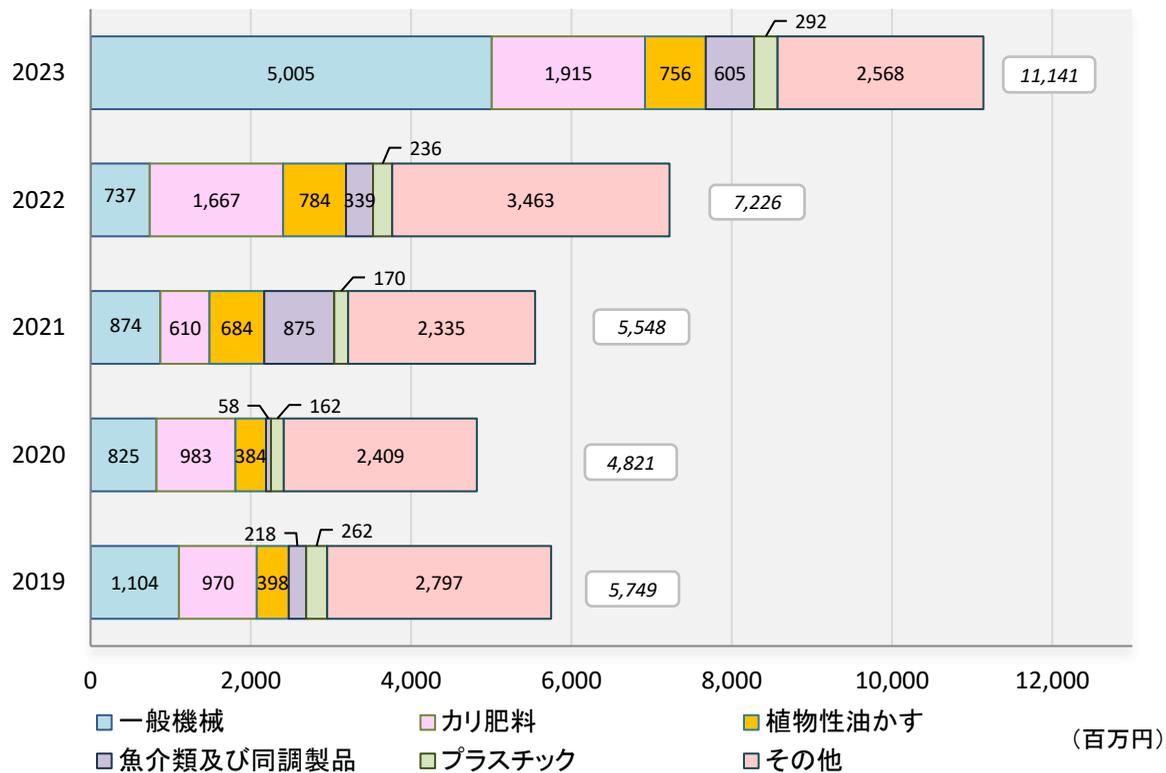
順位	品名	金額 (百万円)
1	鉄鋼のヘビーくず	2,395
2	スキヤロップ及びその他のいたやがい科の軟体動物のうち、冷凍したもの(完全に殻を除いたもの)	2,009
3	その他の鉄又は非合金鋼のフラットロール製品(クラッドしたもの)	1,791
4	ヤム芋(ディオスコレア属のもの)	1,185
5	鉄鋼のシュレッダーくず	1,176
6	なまこ(乾燥したもの以外)	1,068
7	再輸出品(マネタリーゴールド及び金貨、500トン以上の船舶を除く)	1,047
8	魚の粉、ミール及びペレット	646
9	上部構造が360度回転するメカニカルショベル、エキスカベーター及びショベルローダーのうち、中古の6トン以上の油圧式のもの	544
10	かに(生きているもの、生鮮のもの及び冷蔵したもの)	392

出所：財務省「貿易統計」

## ②輸 入

2023年の台湾からの輸入額は約111億円で、前年から約39億円増加した。  
 主な輸入品は、一般機械、カリ肥料、植物性油かす、魚介類及び同調整品などとなっている。

図表45 北海道における台湾からの輸入額の推移



図表46 北海道における台湾からの輸入額上位10細目品(2023年 統計品目番号による)

順位	品名	金額 (百万円)
1	硫酸カリウム(乾燥状態において酸化カリウムとして計算したカリウム分が全重量の52%を超えるものを除く)	1,915
2	大豆油かす(粉碎又はペレット状であるかないかを問わない)	756
3	冷凍したするめいか(トダロデス・パキフィクス)、アメリカおあかい(ドシディクス・ギガス)、じんどういか(ロリオルス属のもの)、まついか(イルレクス属のもの)及びほたるいか(ワタセニア・スキントイルランス)	358
4	公称の幅が101.6ミリメートルを超える乗用自動車のゴム製空気タイヤ(新品のものに限る)	161
5	ふすま、ぬかその他のかす(穀物又は豆のふるい分け、製粉その他の処理の際に生ずるものに限る)のうち、とうもろこし、小麦、米以外のもの	159
6	豆のふすま、ぬかその他のかす(穀物又は豆のふるい分け、製粉その他の処理の際に生ずるものに限る)	117
7	冷凍したきはだまぐろ(トゥヌス・アルバカレス)	117
8	粘度数が1グラムにつき78ミリリットル以上のポリ(エチレンテレフタレート)	104
9	冷凍えだ豆	93
10	衣類用ハンガーおよび棺以外のその他の木製品(竹製のものを除く)	81

出所:財務省「貿易統計」

## VI. 2023年の北海道における食料品輸出概況※

### 1. 北海道の輸出額全体に占める食料品の割合

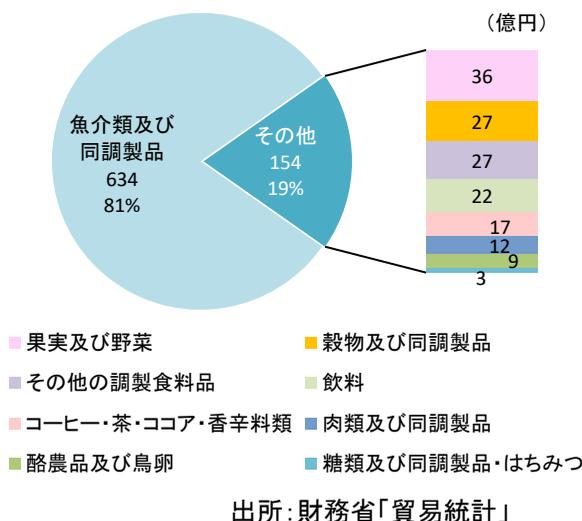
※本トピックでの食料品には、生きた動物、動物用飼料を含まない。

2023年に北海道から輸出された食料品の金額は、約787億円。  
品目別では、「魚介類及び同調製品」が食料品全体の80.5%を占めている。

図表47 2019年から2023年までの輸出額全体に占める食料品の割合



図表48 2023年の食料品輸出額(品目別)



### 2. 主な品目別の食料品輸出額

北海道から主に輸出されている食料品は、「スキャロップ」、「さけ」、「なまこ」などの魚介類。  
主な相手国は、中国、ベトナム、香港、台湾などのアジア向けが多い。

図表49 北海道における食料品輸出額上位10細品目(2023年 統計品目番号による)

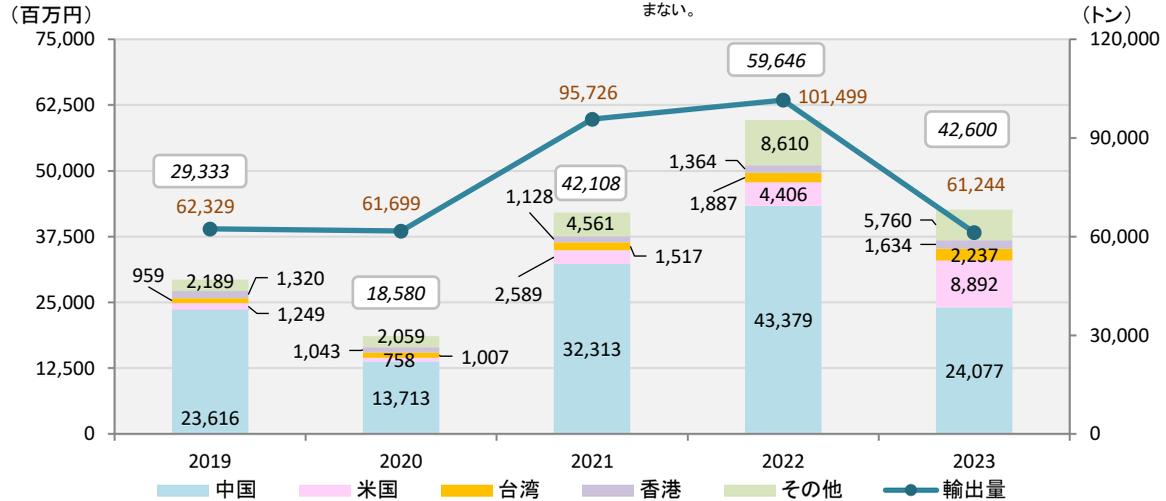
順位	品名	金額 (百万円)	主な相手国・地域
1	スキャロップ及びその他のいたやがい科の軟体動物のうち、冷凍したもの(完全に殻を除いたものを除く)	20,557	中国 19,795 ベトナム 481
2	スキャロップ及びその他のいたやがい科の軟体動物のうち、冷凍したもの(完全に殻を除いたもの)	20,172	アメリカ 8,892 中国 4,128
3	冷凍したさけ科のうち、ペにざけ以外の太平洋さけ	5,819	ベトナム 3,069 タイ 1,356
4	なまこ(乾燥したものを除く)	3,954	中国 2,573 台湾 1,068
5	なまこ(乾燥したもの)	2,808	中国 2,667 香港 109
6	スキャロップ及びその他のいたやがい科の軟体動物のうち、生きているものもしくは生鮮のもの及び冷蔵したもの	1,849	香港 1,425 台湾 280
7	ヤム芋(ディオスコレア属のもの)	1,705	台湾 1,185 アメリカ 352
8	水(鉱水及び炭酸水を含むものとし、砂糖その他の甘味料又は香味料を加えたものに限る。)	1,592	中国 1,100 ベトナム 347
9	いたや貝を含むスキャロップ	1,454	中国 1,052 香港 365
10	チョコレートその他のココアを含有する調製食料品のうち、ココア粉以外のもの(塊状、板状又は棒状のものに限る)で、詰物をしてないもの	1,393	アメリカ 231 中国 223

出所: 財務省「貿易統計」

## 2-①「魚介類及び同調製品」の輸出概況(その1)

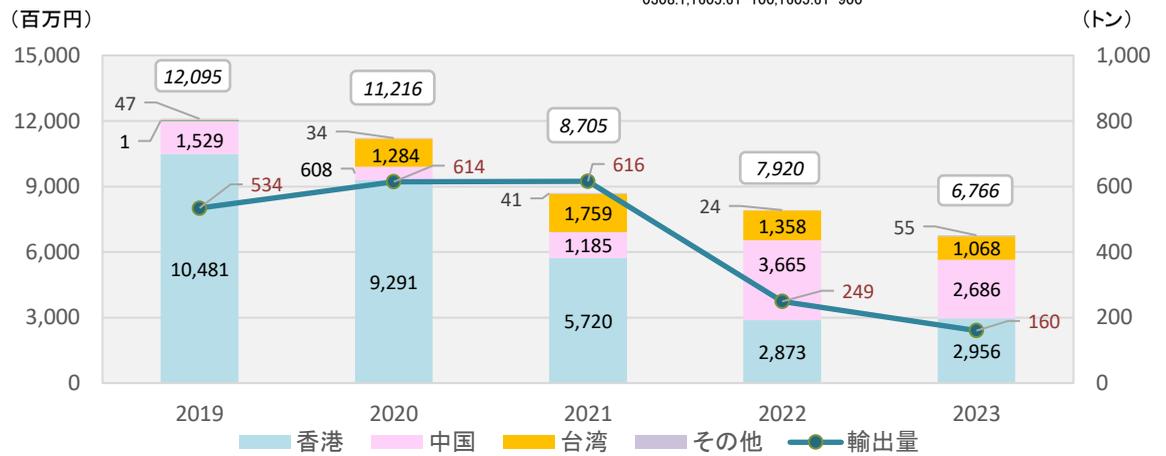
「魚介類及び同調製品」の2023年の輸出額は約634億円で、中国、アメリカ、台湾などに輸出されている。品目別では、「ほたて」、「なまこ」、「さけ」の全てで輸出量、輸出額ともに減少。主に中国向けが減少している一方、「ほたて」はアメリカ向けが、「さけ」ではベトナム向けが増額した。

図表50 「ほたて」の輸出額及び輸出量の推移



出所: 財務省「貿易統計」

図表51 「なまこ」の輸出額及び輸出量の推移



出所: 財務省「貿易統計」

図表52 「さけ」の輸出額及び輸出量の推移



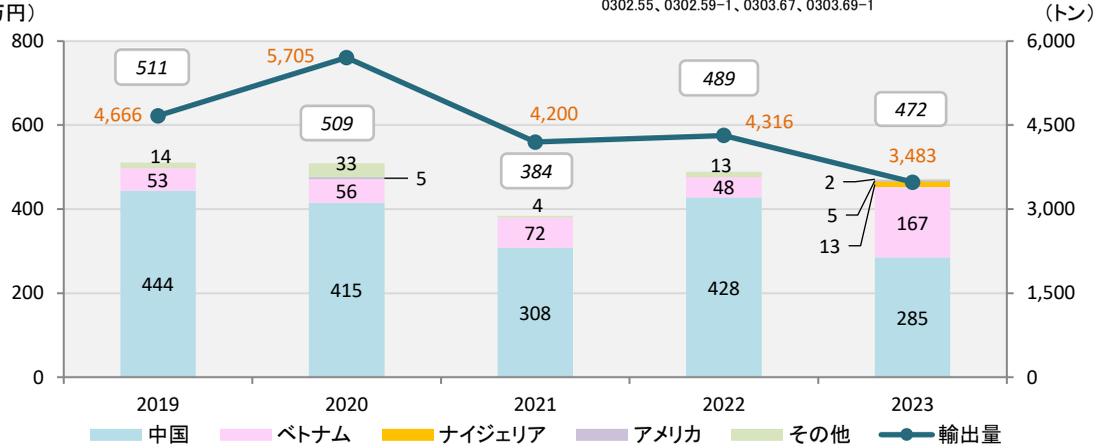
出所: 財務省「貿易統計」

## 2-①「魚介類及び同調製品」の輸出概況(その2)

「たら」は中国向けが減少したが、ベトナム向けが増加した。  
 「冷凍さんま」はベトナム向けの増加により、輸出量・輸出額が増加した。  
 「いか」は全体の輸出額は増加したが、輸出量は減少した。

図表53 「たら」の輸出額及び輸出量の推移  
 (百万円)

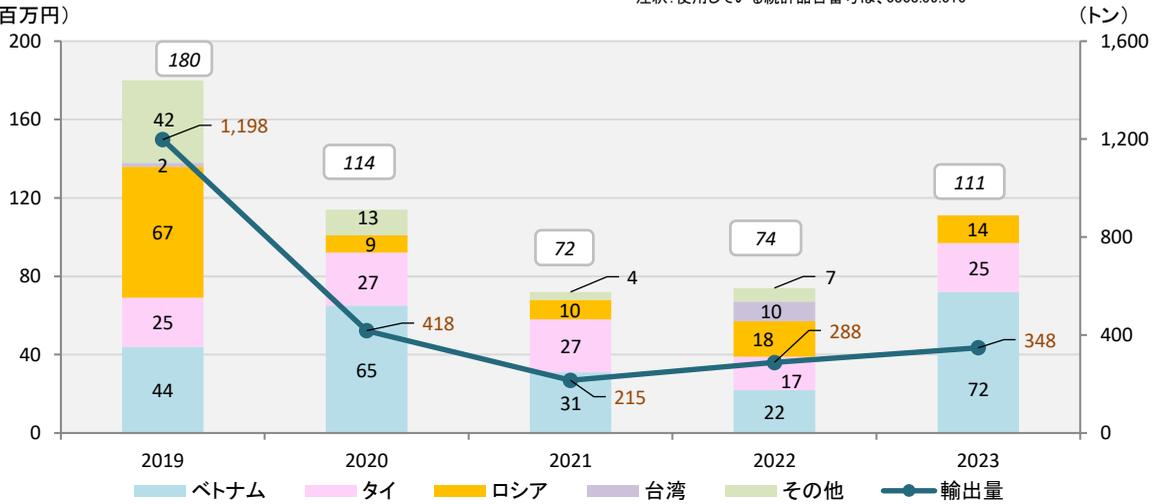
注釈: 使用している統計品目番号は以下のとおり。  
 0302.55、0302.59-1、0303.67、0303.69-1



出所: 財務省「貿易統計」

図表54 「冷凍さんま」の輸出額及び輸出量の推移  
 (百万円)

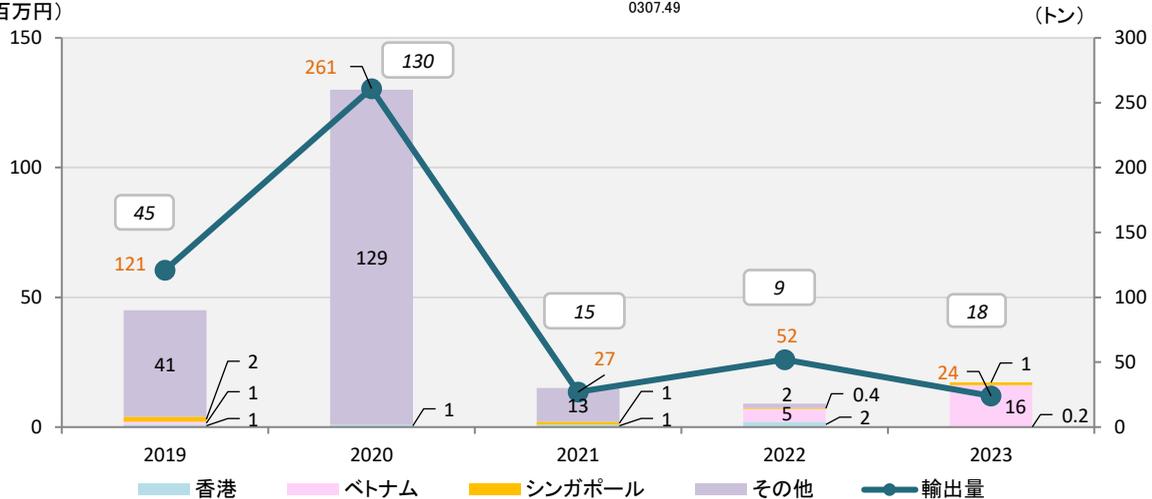
注釈: 使用している統計品目番号は、0303.59.010



出所: 財務省「貿易統計」

図表55 「いか」の輸出額及び輸出量の推移  
 (百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は、0307.42、0307.43、0307.49

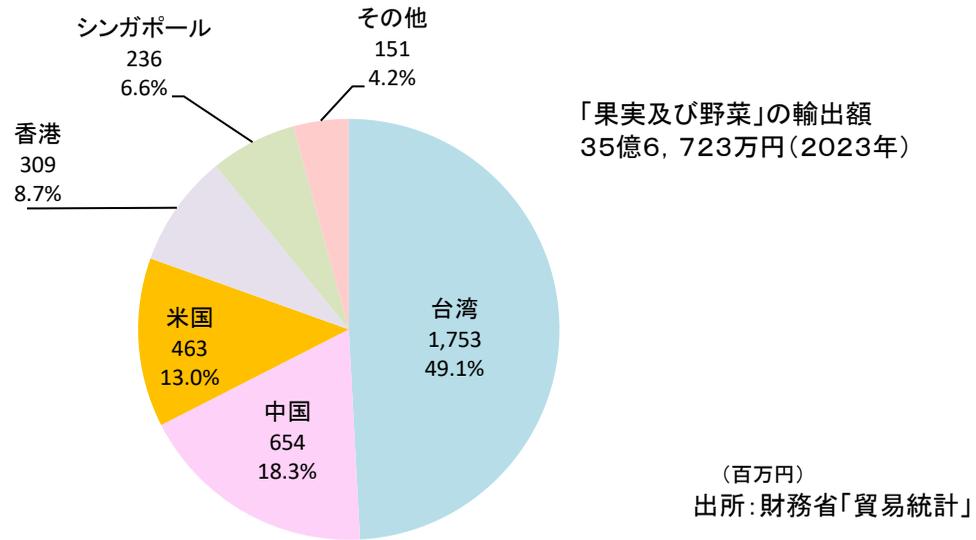


出所: 財務省「貿易統計」

## 2-②「果実及び野菜」の輸出概況

「果実及び野菜」の2023年の輸出額は約36億円で、主に台湾、中国、米国などに輸出されている。2023年、輸出が多かった品目は「ながいも」、「ばれいしょ」、「納豆」などで、「ながいも」は、台湾やアメリカに輸出されている。

図表56 「果実及び野菜」の主な輸出相手国・地域(2023年)



図表57 「果実及び野菜」輸出額上位5細品目(2023年 統計品目番号による)

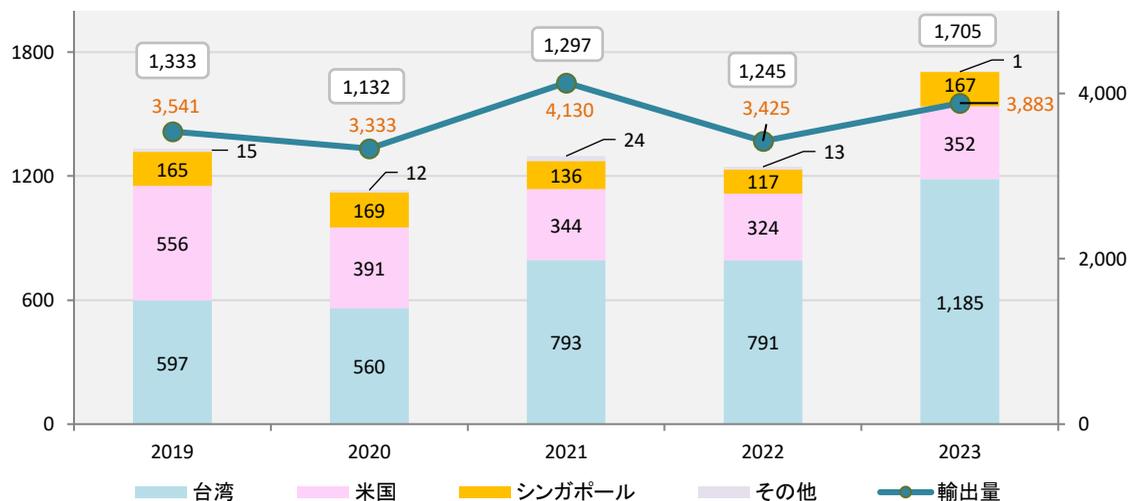
順位	品名	金額(百万円)	主な相手国・地域
1	ヤム芋(ディオスコレア属のもの)	1,705	台湾 1,184 アメリカ 352
2	ばれいしょ	852	中国 348 台湾 197
3	納豆	335	中国 297 韓国 38
4	たまねぎ及びシャロット	305	台湾 299 香港 34
5	メロン	116	香港 113 シンガポール 1

出所:財務省「貿易統計」

図表58 「ながいも」の輸出額及び輸入量の推移  
(百万円)

注釈:使用している統計品目番号は、0714.30、0714.90

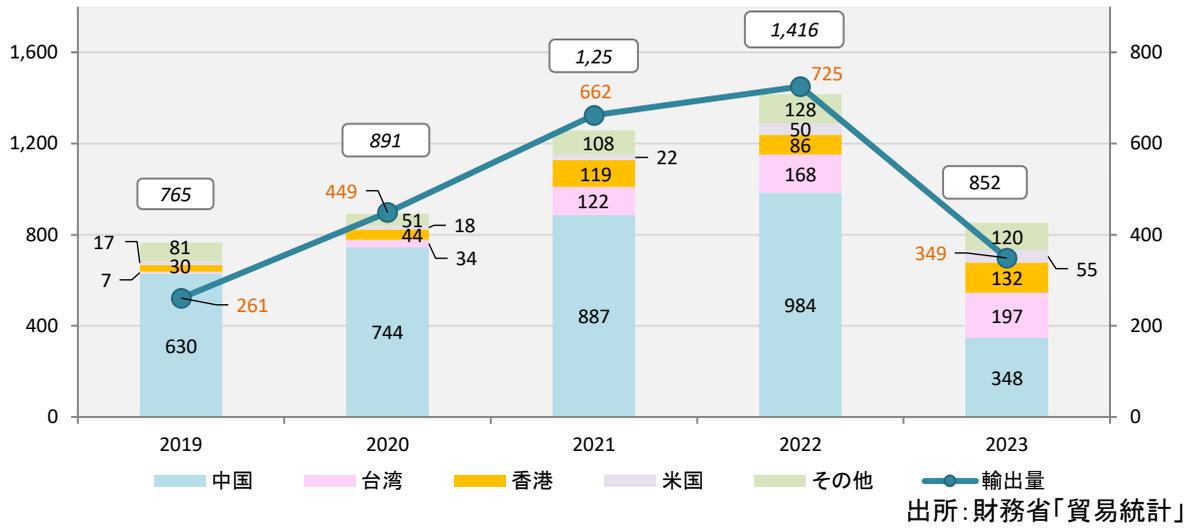
(トン)



出所:財務省「貿易統計」

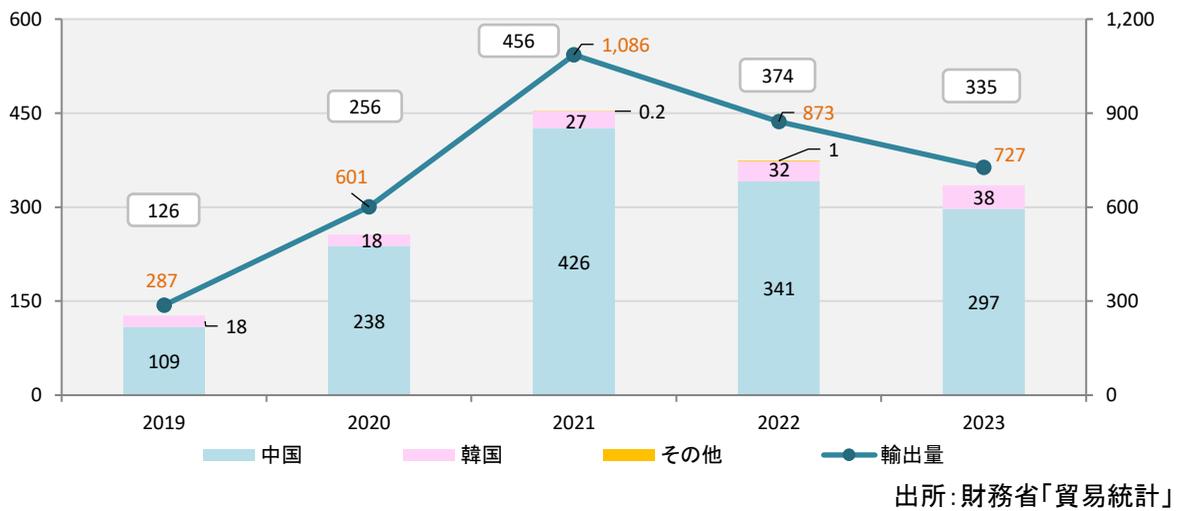
図表59 「ばれいしょ」の輸出額及び輸出量の推移  
(百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は、2005.20 (トン)



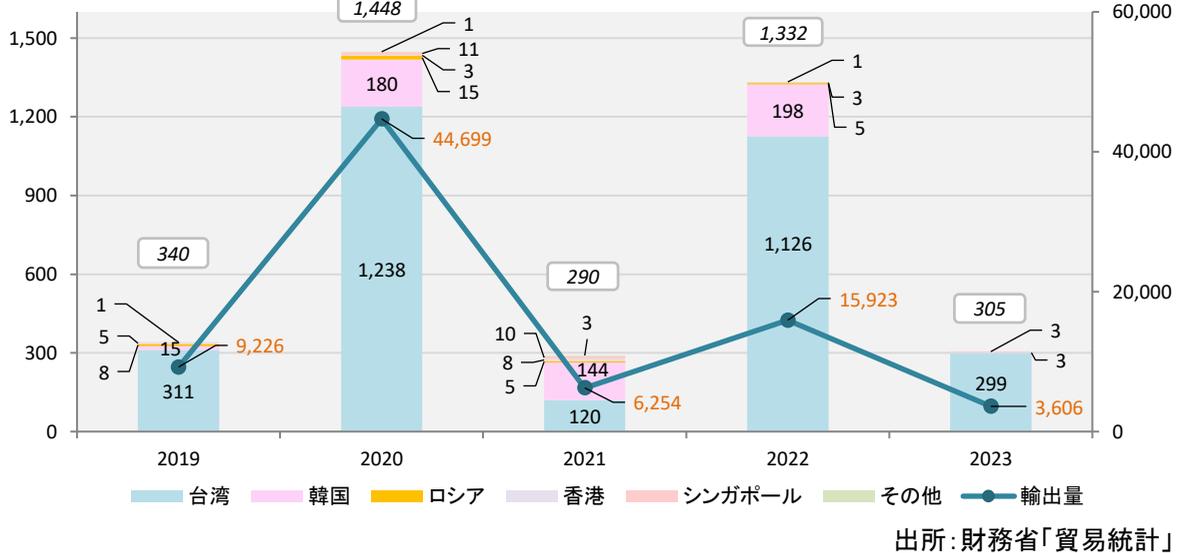
図表60 「納豆」の輸出額及び輸出量の推移  
(百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は、2008.19-010 (トン)



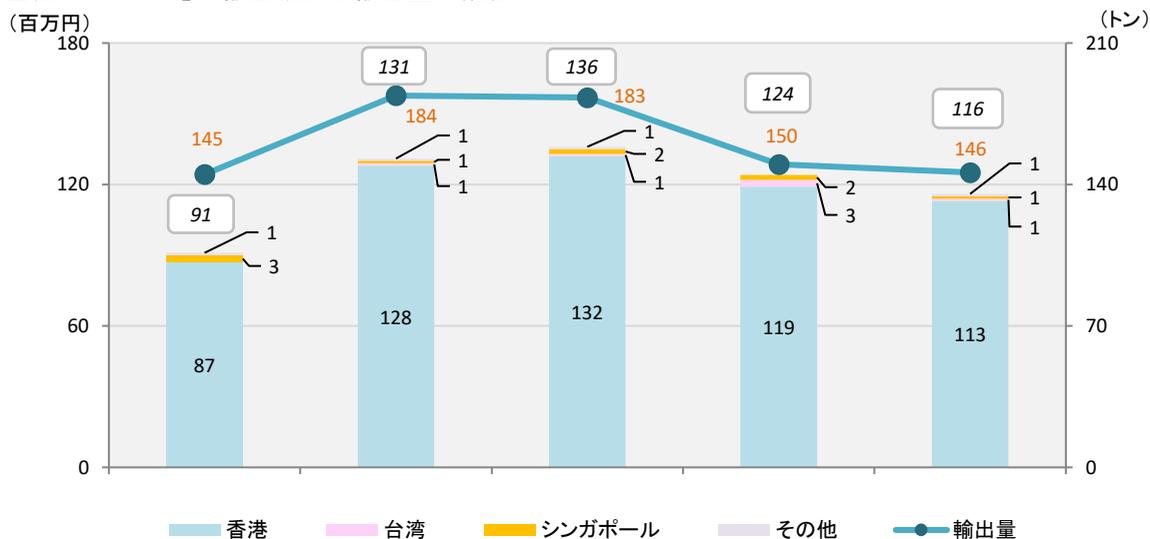
図表61 「たまねぎ」の輸出額及び輸出量の推移  
(百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は、0703.10 (トン)



図表62 「メロン」の輸出額及び輸出量の推移

注釈: 使用している統計品目番号は、0807.19

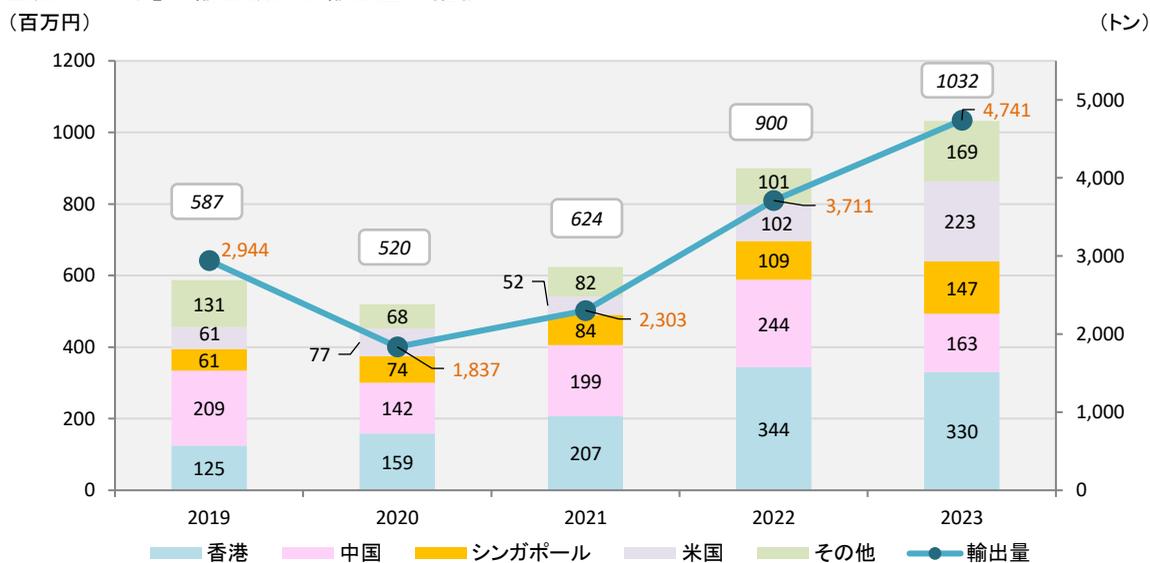


出所: 財務省「貿易統計」

2-③. 「その他の食料品」の輸出概況

図表63 「米」の輸出額及び輸出量の推移

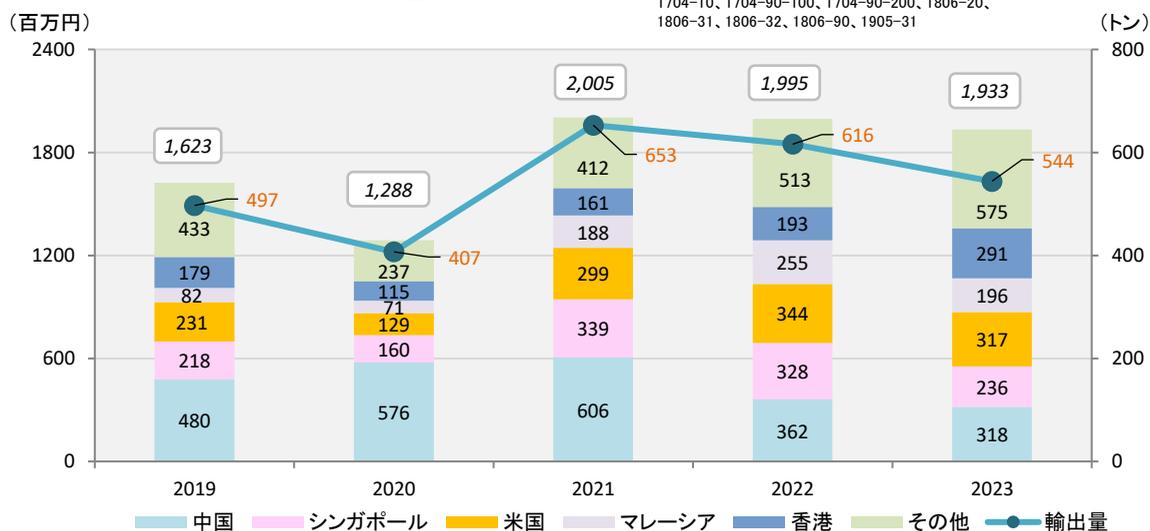
注釈: 使用している統計品目番号は、1006



出所: 財務省「貿易統計」

図表64 「菓子」の輸出額及び輸出量の推移

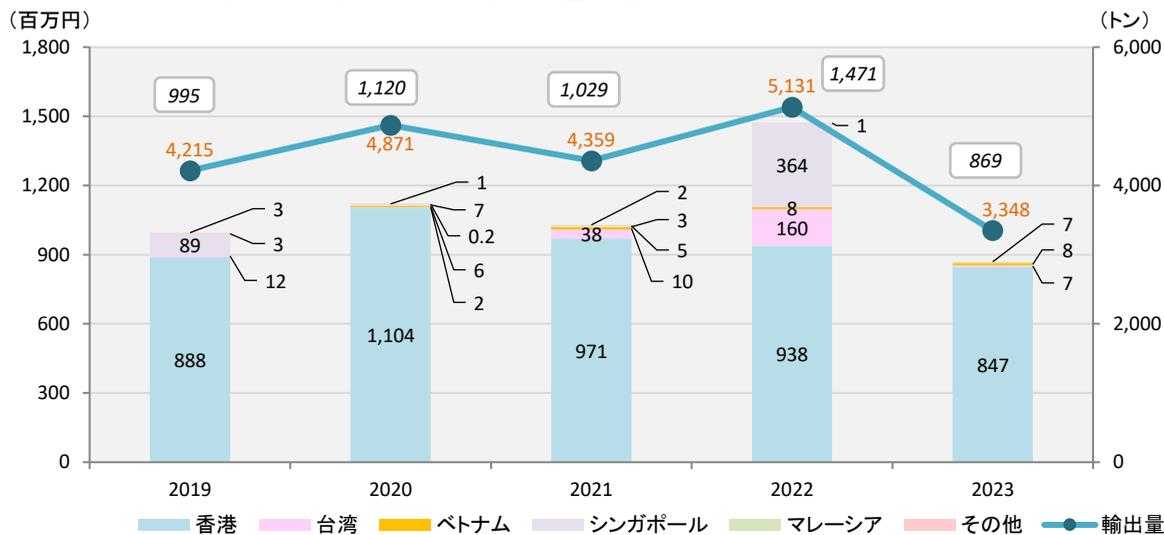
注釈: 使用している統計品目番号は以下のとおり。  
1704-10、1704-90-100、1704-90-200、1806-20、  
1806-31、1806-32、1806-90、1905-31



出所: 財務省「貿易統計」

図表65 「ミルク及びクリーム」の輸出額及び輸出量の推移

注釈: 使用している統計品目番号は、0401、0402



出所: 財務省「貿易統計」

図表66 「鶏卵」の輸出額及び輸出量の推移

注釈: 使用している統計品目番号は、0407.21-000



出所: 財務省「貿易統計」

図表67 「ミネラルウォーター」の輸出額及び輸出量の推移

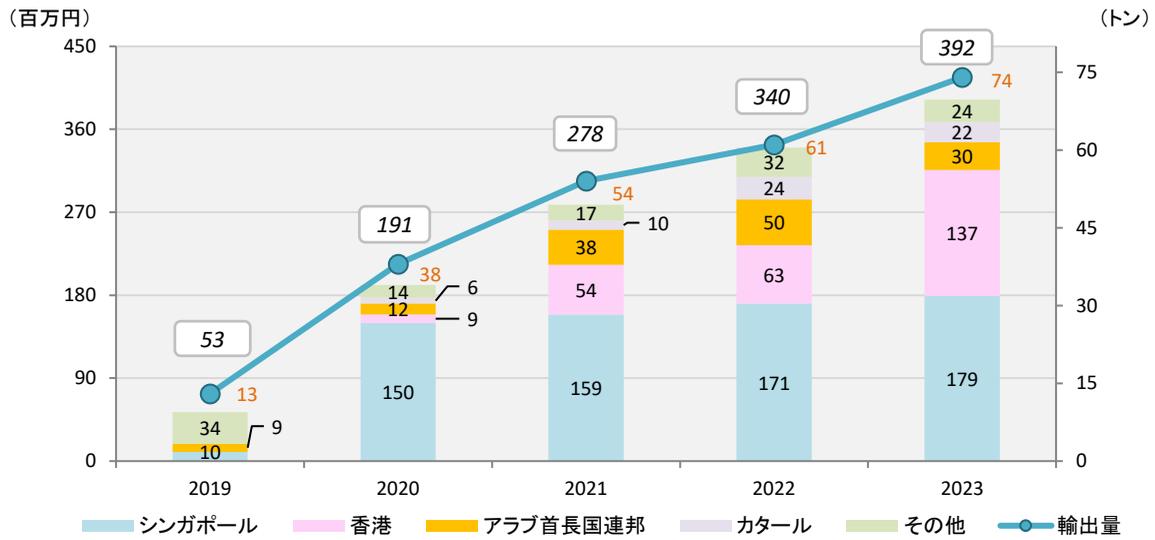
注釈: 使用している統計品目番号は、2201



出所: 財務省「貿易統計」

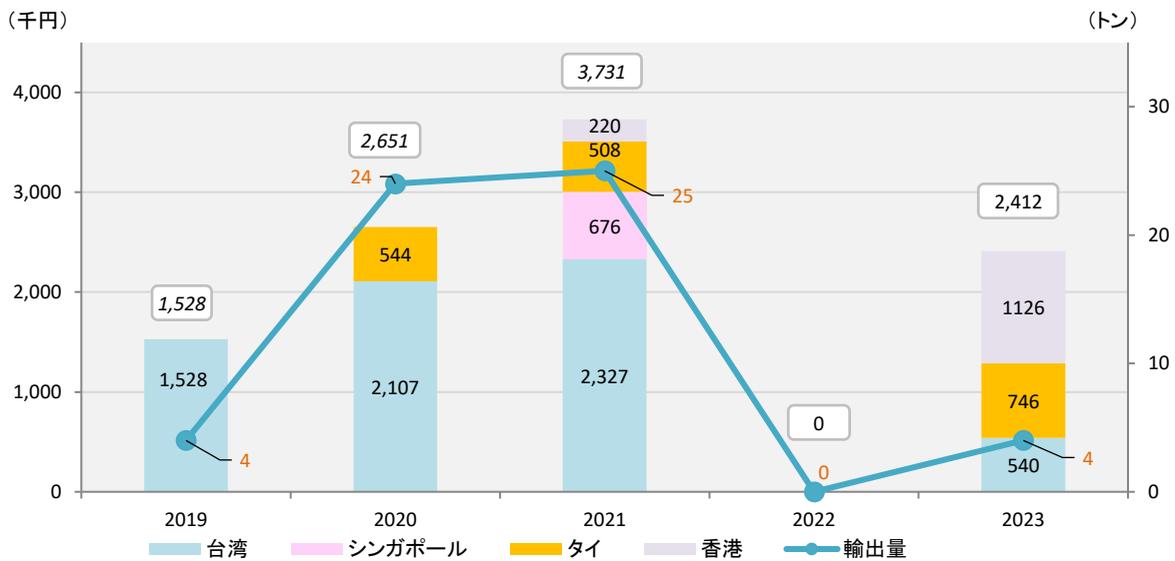
図表68 「牛肉」の輸出額及び輸出量の推移

注釈: 使用している統計品目番号は、0201、0202



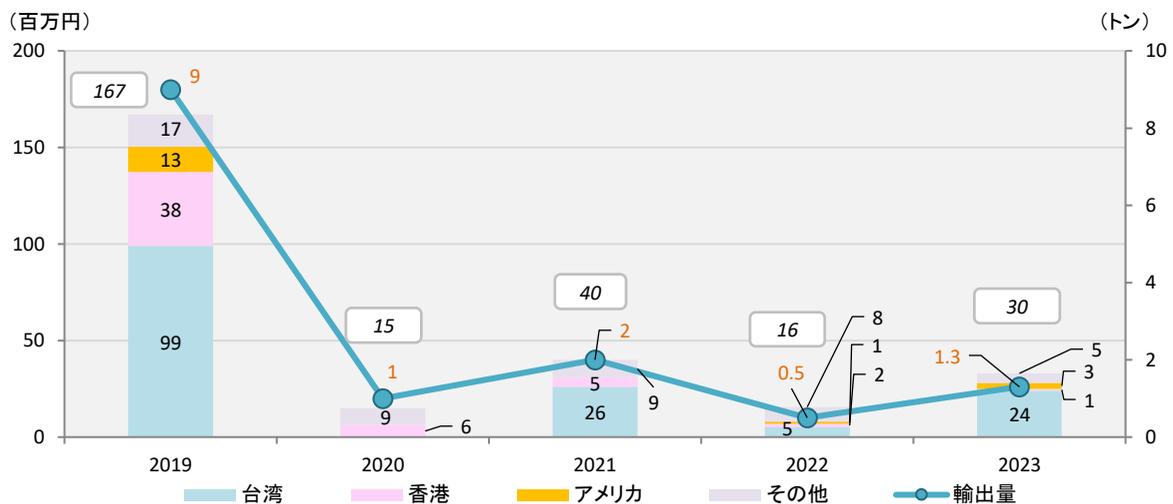
図表69 「冷凍野菜」の輸出額及び輸出量の推移

注釈: 使用している統計品目番号は、0710



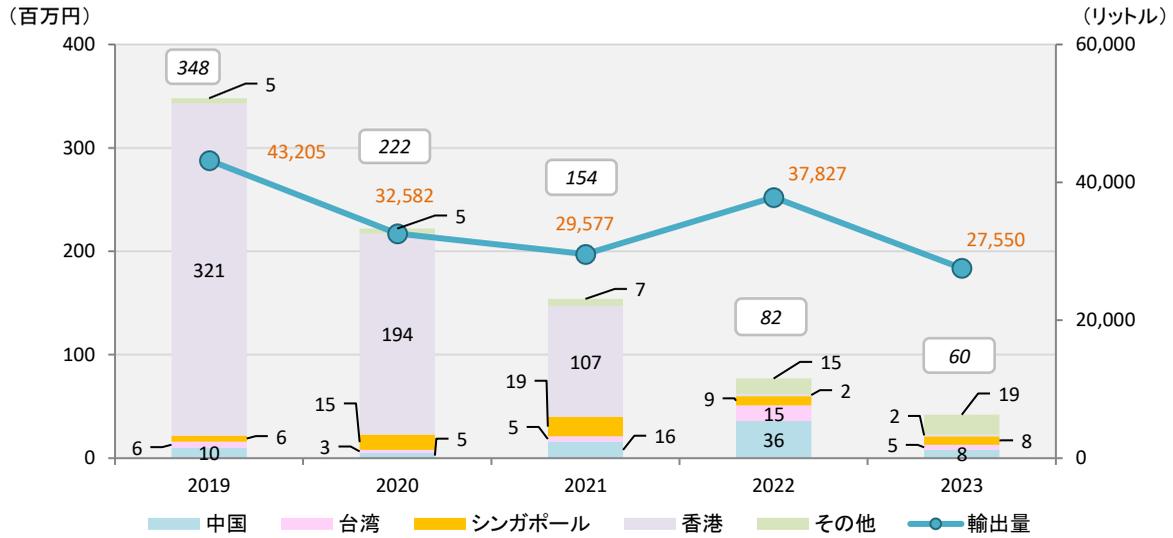
図表70 「うに」の輸出額及び輸出量の推移

注釈: 使用している統計品目番号は、0308.2と1605.62



図表71 「日本酒」の輸出額及び輸出量の推移

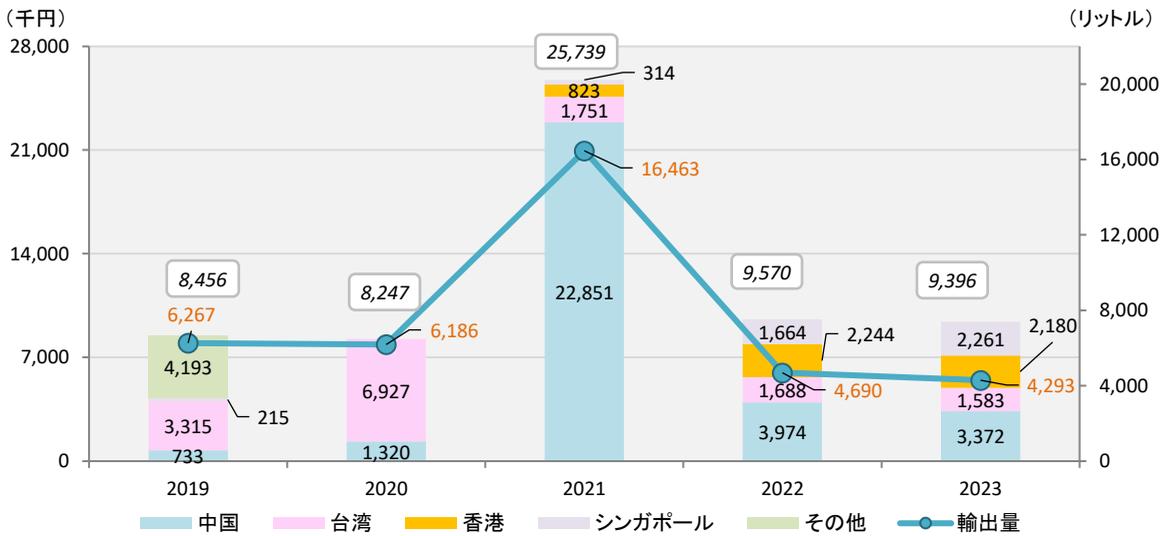
注釈: 使用している統計品目番号は、2206.00-200



出所: 財務省「貿易統計」

図表72 「ワイン」の輸出額及び輸出量の推移

注釈: 使用している統計品目番号は、2204



出所: 財務省「貿易統計」

図表73 「ウイスキー」の輸出額及び輸出量の推移

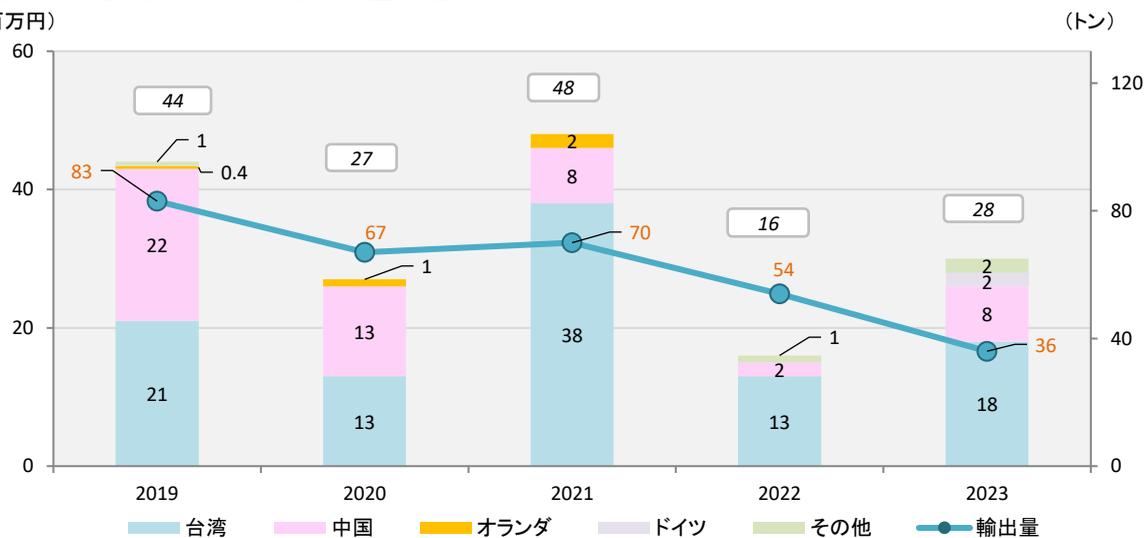
注釈: 使用している統計品目番号は、2208.30.000



出所: 財務省「貿易統計」

図表74 「昆布」の輸出額及び輸出量の推移  
(百万円)

注釈: 使用している統計品目番号は、1212.21-200

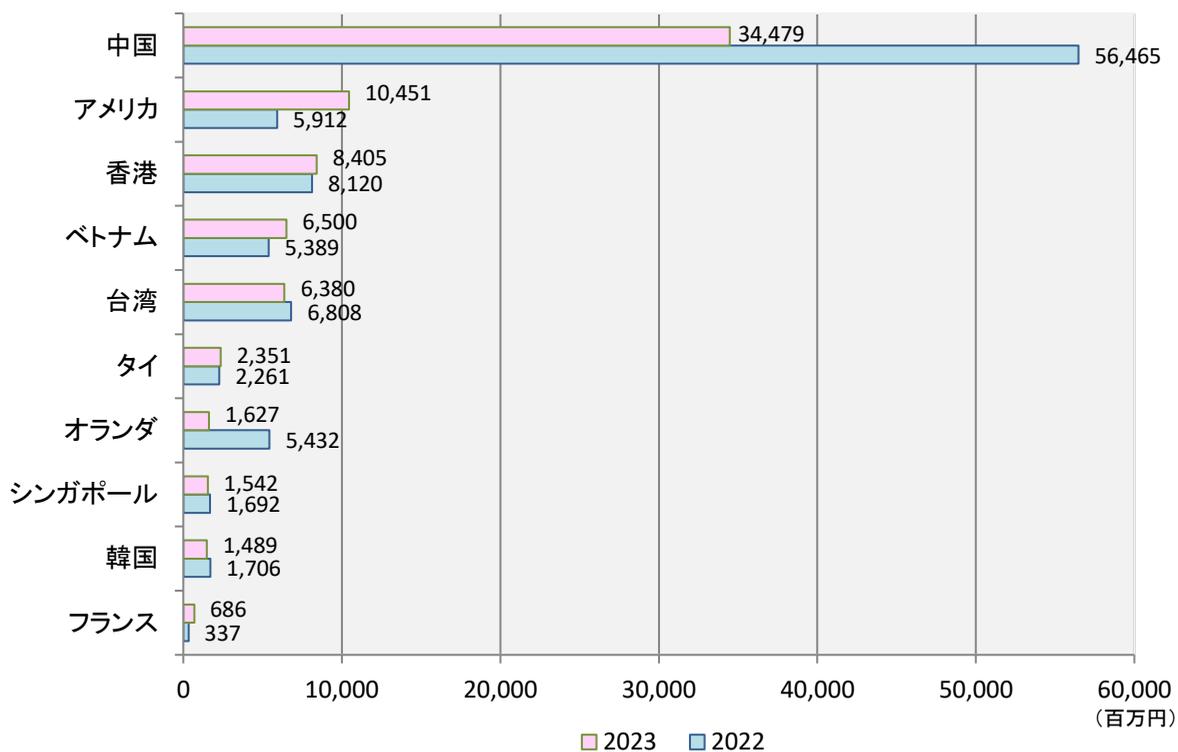


出所: 財務省「貿易統計」

### 3. 食料品の主な輸出相手国・地域

2023年、北海道における食料品の輸出相手先をみると中国が最も多く、次いで、米国、香港、ベトナム、台湾などの順になっている。

図表75 北海道における食料品の主な輸出相手国・地域



出所: 財務省「貿易統計」

## 「目で見える北海道貿易」参考情報① ～北海道の貿易データ～

北海道の貿易データは、函館税関の「貿易統計」ウェブサイトで見ることが出来ますが、本資料のように特定の品目別、国・地域別の輸出入額や輸出入量を調べる場合は、「財務省貿易統計」の「統計表一覧」から、CSVデータをダウンロードし、エクセルの「フィルター」等の機能を使って必要な情報だけを抽出します。

CSVデータは「財務省貿易統計」の下記ページからダウンロードできます。本資料では主に「税関別品別国別表」や「税関別概況品別国別表」を使用しています。

普通貿易統計> <http://www.customs.go.jp/toukei/info/tsdl.htm>

CSVデータはコード番号などの数字で構成されています。主なコードは下記のとおりです。

Custom: 港(税関)ごとのコード

税関別符号表> <http://www.customs.go.jp/toukei/sankou/dgorder/a2.htm>

HS: HSコード(統計品目番号)

輸出統計品目表> <http://www.customs.go.jp/yusyutu/index.htm>

輸入統計品目表> <http://www.customs.go.jp/tariff/index.htm>

Commodity: 概況品コード

概況品コード表> <http://www.customs.go.jp/toukei/sankou/code/code.htm>

Country: 国・地域別のコード

国名符号表> <http://www.customs.go.jp/toukei/sankou/dgorder/a1.htm>

なお、全国の貿易データは、「財務省貿易統計」の「検索ページ」で簡単に検索することが出来ます。

貿易統計検索ページ> <http://www.customs.go.jp/toukei/srch/index.htm>

## 「目で見える北海道貿易」参考情報② ～「HSコード」と「概況品コード」について～

「HSコード」とは「統計品目番号」(とくに輸入の場合は「関税番号」「税番」といわれるもので、9桁の数字で表記されます。このコードの6桁目までは、HS条約に基づいて国際的に統一されており、輸出入とも共通です(7桁目以降の国内細分については、輸出と輸入では、必ずしも同じではありません)。

一方、「概況品コード」は、いくつかの統計品目をまとめて、より一般的な名称を付したもので、1、3、5、7、8桁のものがあります。

本資料では、主に「概況品コード」を用いて集計していますが、一部の表やグラフについては、「統計品目番号による」「使用している統計品目番号」と注記のうえ、「HSコード」を用いて集計しています。

特定品目の貿易額を調べる場合、まずは「HSコード」を確認することとなりますが、「HSコード」は必ずしも一つの品目に一つの番号とはなっていないため、調べたい品目だけの貿易額を抽出できない場合もありますので、注意が必要です。

「HSコード」と「概況品コード」につきましては、「目で見える北海道貿易」参考情報①でご紹介したウェブサイトよりご参照ください。

(例)「冷蔵のにんじん」の輸出額を調べたい場合。

「冷蔵のにんじん」のHSコードは、0706.10-000「にんじん及びかぶ(生鮮のもの及び冷蔵したものに限る。)」ですが、この番号の輸出額には「生鮮・冷蔵のかぶ」や「生鮮のにんじん」も含まれているため、「冷蔵のにんじん」の輸出額だけを、貿易統計で調べることは出来ません。

## Edited by

独立行政法人 日本貿易振興機構（ジェトロ）  
北海道貿易情報センター

〒060-0001

北海道札幌市中央区北1条西2丁目北海道経済センター9階

TEL:011-261-7434

Email : [SAP@jetro.go.jp](mailto:SAP@jetro.go.jp)